令 和 5 年 11 月 13 日

各　　位

米子市総務部契約検査課

入　札　説　明　書

市が行う建設工事の工事希望型指名競争入札を下記のとおり行いますから、希望があれば米子市建設工事執行規則（平成17年米子市規則第106号）及び米子市会計規則（平成17年米子市規則第44号）を承知のうえ参加してください。

記

工事希望型指名競争入札に付する工事	工　事　名	市道安倍三柳線（2工区）改良工事その2		
	工事場所	米子市両三柳地内	工期	契約日から 令和6年3月29日まで
契約条項を示す場所		米子市総務部契約検査課		
担　当　課		都市整備課		
入札保証金に関する事項		入札保証金	免除	
現場説明会		なし		
開札の日時及び場所		日時 場所	令和5年11月28日　午前9時30分　　開札 本庁舎202会議室	
契約保証に関する事項		請負代金の額が130万円を超える工事については、契約の締結と同時に請負代金額の10分の1以上の額を保証する次の各号の一に掲げる保証を付さなければならない。 (1)　契約保証金の納付 (2)　契約保証金に代わる担保となる有価証券等の提供 (3)　銀行若しくは市長が確実と認める金融機関又は保証事業会社（公共工事の前払金保証事業に関する法律（昭和27年法律第184号）第2条第4項に規定する保証事業会社をいう。以下同じ。）の保証 (4)　公共工事履行保証証券による保証 (5)　履行保証保険契約の締結		
前　払　金		有　　40％以内　※ただし、請負代金の額が130万円を超える場合に限る		
部　分　払		有　　回数は、米子市建設工事執行規則による　※部分払いに替えて中間前払の選択も可		
入札に関する注意事項		1.　開札前天災地変等のやむを得ない事由が生じたとき、又は競争の意思がないと認められるときは、入札の執行を中止し、又は取り止めることがある。 2.　入札参加者が1者であっても、入札を執行するものとする。 3.　入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札及び米子市郵便入札実施要領第4条に定める入札は、無効とする。 4.　入札者は、到達した入札書は、書換え、引換え又は撤回することができない。 5.　入札者は、入札書到達後においても入札執行の完了までは入札の参加を辞退することができる。 6.　落札となるべき価格と同一価格の入札をしたものが2人以上あるときは、当該入札者にくじを引かせて、落札者を決定するものとする。この場合において、くじを引くべき入札者が、当該入札の立会者として参加している場合はその者が、参加していない場合は入札事務に関与しない職員に当該入札者に代わってくじを引かせるものとする。 7.　本件工事は、米子市建設工事最低制限価格設定要領に定める方法により、予定価格の2/3(ただし、8/10を下回る場合は、8/10とする。)以上で最低制限価格を設定しており、最低制限価格を下回る価格で入札があった場合は、当該入札者を失格とし、予定価格の範囲内の価格で入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とする。 8.　入札書に工事費内訳書が同封されていない場合は、無効とする 9.　落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に10%に相当する額を加算した金額をもって落札価格（円未満切捨て（単価契約を除く。））とするので、入札者は、消費税に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積った契約希望価格の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。 10.　入札参加者は、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律(昭和22年法律第54号)等に抵触する行為を行ってはならない。 11.　入札回数は、1回とする。		
その他の注意事項		1.　米子市工事希望型指名競争入札実施要領に定める経営内容等が不健全な申込者及び工事成績が不良な申込者は、不指名とすることがある。また、同一入札における資本的、人的関係にある複数の申込者のうち1者のみを指名し、他の者を不指名とすることがある。 2.　申込時に届けのあった配置予定技術者の変更は、入札書差出期限まで変更可能とし、その後の変更は原則として認めないものとする。 3.　同一の主任技術者は、米子市が発注した工事（通常型指名競争入札及び随意契約によるものを除く。）に3件を超えて従事することはできないものとする。 4.　別に定める「建設工事に係る配置予定技術者の取扱いについて」における重複申込者に該当する者は、配置予定技術者重複届出書を所定の方法により提出すること。なお、入札結果により配置予定技術者がいなくなった場合は、失格とする。 5.　工事現場に配置する技術者等（主任技術者、監理技術者及び現場代理人をいう。）は、当該建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係（第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係が存在することをいう。）が申込日までに3ケ月以上ある者に限るものとする。		
施工に関する注意事項		1.　工事設計図書　別紙のとおり 2.　本工事の施工にあたっては、鳥取県制定「土木工事共通仕様書」、「土木工事施工管理基準」、「公共建築工事標準仕様書」又はその他別に定める仕様書等に基づき実施しなければならない。 3.　この契約に係る工事の施工にあたっては、ダンプカー協会加入車を優先的に使用するよう努めること。 4.　工事着手前に自治会長及び地元関係者に連絡すること。		
米子市建設工事執行規則第14条により公にする予定価格				¥37,367,000
最低制限価格		（直接工事費＋共通仮設費＋現場管理費の9/10＋一般管理費5.5/10）×1.1		

工　事　設　計　書

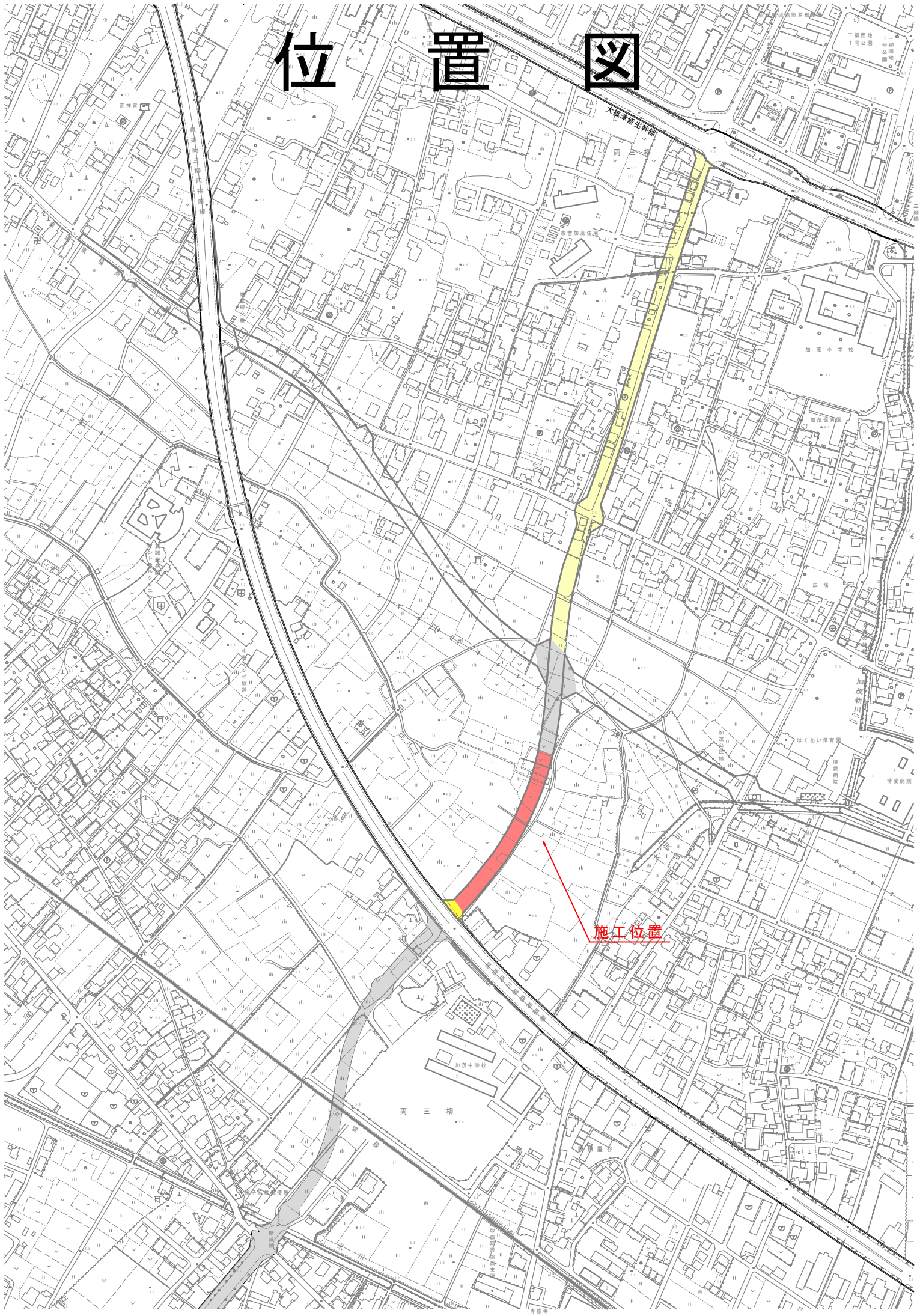
令和　5　年度	工事名	市道安倍三柳線（2工区）改良工事その２

部長	課長	担当課長補佐	審査	設計

設　計　金　額	円
工　　期	契約日　　から　令和6年3月29日　まで
工　事　場　所	米子市　両三柳　　地内
工　事　概　要	施工延長　　L=170.0m 道路土工　　一式 法面工　　一式 擁壁工　　一式 排水構造物工　　一式 構造物撤去工　　一式

米　　子　　市

位　置　図


大隈津哲生幹線
荒神宮
両三柳
市営加茂住宅
加茂小学校
加茂保育園
広場
加茂新川
はくあい保育園
博愛病院
加茂中学校
両三柳
施工位置

数　量　総　括　表

【市道安倍三柳線（2工区）】

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量（増減）	摘要
本工事					式				
	道路土工				式				
		掘削工	表土剥ぎ取り	表土	m3		950		
			掘削	砂質土	m3		140		
		路体盛土工	路体盛土	〃	m3		290		4.0≦W
		路床盛土工	路床盛土	流用土	m3		680		4.0≦W
		路肩盛土工	路肩盛土	〃	m3		30		W<2.5
		畦畔盛土工	畦畔盛土	〃	m3		20		
		盛土工	盛土	〃	m3		10		
		搬入土工	搬入土	砂質土	m3		930		
		残土処理工	残土	表土	m3		950		
	法面工				式				
		法面整形工	盛土法面整形	土砂部	m2		60		
		植生工	人工張芝	盛土部	m2		60		
		防草対策工	張コンクリート	t=7cm	m2		43		
	擁壁工				式				
		作業土工			式		1		
		擁壁工	5号重力式擁壁	平均H=1070	m		125		SGW42
			6号重力式擁壁	平均H=1260	m		38		SGW42
			18号重力式擁壁	平均H=978	箇所		1		進入路部 SGW42
			19号重力式擁壁	平均H=888	箇所		1		進入路部 SGW42
	排水構造物工				式				
		作業土工			式		1		
		側溝工	1号側溝	縦断用(ﾌﾗｯﾄ、標準) 固定式側溝 B300-H300,H500	m		125		縁石一体蓋 防草ﾀｲﾌﾟ
			2号側溝	縦断用(ﾌﾗｯﾄ、切下) 固定式側溝 B300-H300	m		26		〃 〃
			3号側溝	縦断用(ﾌﾗｯﾄ,標準) 固定式側溝 B300-H400,H600	m		10		〃 〃
			4号側溝	縦断用(ﾌﾗｯﾄ,切下) 固定式側溝 B300-H400	m		2		〃 〃
			9号側溝	PU4-B300-H300,H500	m		111		
			道路側溝	PU5-B300-H300	m		15		
		集水桝工	2号集水桝	B500-L500-H700	箇所		1		
	構造物撤去工				式				
		構造物取壊し工	舗装版切断	t<20cm	m		2		
			舗装版破砕	t<15cm	m2		420		
		運搬処理工	殻運搬	AS	m3		17		
			殻処分	As殻	t		39		

現　場　説　明　書

令和４年８月10日改正
一般的事項１

1　仕様書

この契約において仕様書とは、特に定めのない限り「鳥取県土木工事共通仕様書」をいう。

2　下請関係の合理化について

(1) この契約に係る工事の的確な施工を確保するため、下請契約を締結しようとする場合は、「建設産業における生産システム合理化指針」及び「鳥取県建設工事における下請契約等適正化指針」の趣旨に則り、優良な専門工事業者の選定、合理的な下請契約の締結、代金支払等の適正な履行、適正な施工体制の確立、下請における雇用管理等の指導等を行い本指針の遵守に努めること。

(2) 中小建設業者に対する取引条件の適正化及び資金繰りの安定化等に資するため、元請業者は下請業者に対して、発注者から受取った前払金の下請業者への支払い、下請代金における現金比率の改善、手形期間の短縮等、下請代金支払の適正化について配慮すること。

(3) 受注者は、下請契約を締結した場合は、施工体制台帳及び施工体系図を発注者に速やかに提出しなければならない。また、当該施工体制台帳及び施工体系図下に変更があったときは、変更が生じた日から20日以内（完成時においては、完成通知書の提出時）に変更後の書類を提出しなければならない。

(4) 工事の一部を第三者に請け負わせる場合、又は工事に伴う交通誘導等の業務を第三者に委託する場合には、市内及び県内業者（以下「市内業者等」という。）との契約に努めること（優先順位は市内、県内の順位とする）。ただし、技術的に施工又は対応できる市内業者等がいない工事等を請け負わせ又は業務を委託する場合、あるいは市内業者等で施工できても工程的に間に合わない等、特段の理由がある場合は、この限りでない。

3　建設資材等について

(1) 工事に使用する資材については適法に生産されたものとする。

(2) この契約に係る建設資材納入業者との契約に当たっては、当該業者の利益を不当に害しないよう公正な取引を確保するよう努めること。

(3) 工事に使用する資材については、「県土整備部リサイクル製品使用基準」に基づき、リサイクル製品を積極的に活用すること。

(4) リサイクル製品以外の工事に要する資材の使用順位は、次のとおりとする。

① 市内産の資材がある場合は、市内産の資材の使用に努めること。ない場合は、県内産について同様の取り扱いとする。

② 県外産の資材を使用する場合は、市内に本社又は営業所、支店等を有する販売業者（以下「市内販売業者」という。）から購入した資材の使用に努めること。市内販売業者がないときは、県内販売業者について同様の取り扱いとする。ただし、当該資材について市内販売業者又は県内販売業者がない場合は、この限りでない。

4　工事の安全確保について

この契約に係る工事の施工に当たっては、労働安全衛生法、労働安全衛生規則等を遵守し、労働災害の防止に努め、また工事中の交通事故防止について、特に留意すること。

5　建設機械の使用について

(1) 標準操作方式建設機械を使用するよう努めること。

(2) 施工現場及びその周辺の環境改善を図るため、低騒音型・低振動型の建設機械を使用するよう努めること。

(3) 排ガス対策型建設機械の使用については、排ガス対策型建設機械の使用基準について（平成17年11月15日付第200500080172号県土整備部長通知）によること。

6　団体加入車の使用促進について

「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（以下「法」という。）の目的に鑑み、法第12条に規定する団体の設立状況を踏まえ、同団体への加入車の使用を促進するよう努めること。

7　ダンプトラック等による運搬について

(1) 積載重量制限を超えて工事用資機材等を積み込まず、また積み込ませないようすること。

(2) さし枠装着車、不表示車等による違法運行は行わず、また行わせないようにすること。

(3) 過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から工事用資機材等の引渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。

(4) 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、不表示車等による違法運行を行っている場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。

(5) 建設副産物の処理及び工事用資機材等の搬入・搬出等に当たって、下請事業者及び工事用資機材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。

(6) 過積載を行っている資材納入業者から資材を購入しないこと。

(7) 産業廃棄物の運搬車については、車体の外側に、環境省令で定めるところにより、産業廃棄物の収集又は運搬の用に供する運搬車である旨その他の事項を見やすいように表示し、かつ、当該運搬車に環境省令で定める書面を備え付けること。また、産業廃棄物処理業者に委託して産業廃棄物を運搬する場合、この表示、備え付けを行わせること。

(8) 以上のことにつき、元請建設業者は下請建設業者を十分指導すること。

8　不正軽油使用の禁止について

工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬出入車両を含む）並びに建設機械等の燃料として、地方税法（昭和25年法律第226号）に違反する軽油等を使用しないこと。

9　建設業退職金共済制度への加入等

(1) 建設業者は、建設業退職金共済制度（以下「建退共」という。）に加入すると共に、その建退共の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼付すること。ただし、下請けを含むすべての労働者が、中小企業退職金共済制度、清酒製造業退職金共済制度、林業退職金制度のいずれかに既に加入済みで、建退共に加入することができないと認められる場合は、この限りでない。

(2) 建設業者が下請契約を締結する際は、下請業者に対してこの制度の趣旨を説明し、原則として証紙を下請の延労働者数に応じて現物交付することにより、下請業者の建退共加入及び証紙の貼付を促進すること。なお、現物を交付することができない場合は、掛金相当額を下請代金中に算入することとし、契約書等に明記すること。

(3) 受注者は、工事現場に「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識を掲示すること。

10　建設業法の遵守について

(1) 建設業法（昭和24年法律第100号）に違反する一括下請その他不適切な形態の下請契約を締結しないこと。

(2) 建設業法第26条の規定により、受注者が工事現場ごとに設置しなければならない専任の主任技術者または、専任の監理技術者については、適切な資格、技術力を有する者（工事現場に常駐して専らその職務に従事するもので、受注者と直接的かつ恒常的な雇用関係にある者に限る。）を配置すること。

(3) 受注者が工事現場ごとに置かなければならない専任の監理技術者は、１級施工管理技士等の国家資格者等で監理技術者資格者証の交付を受けている者を配置すること。この場合において、発注者から請求があったときは監理技術者資格者証を提示すること。

(4) 建設業法第40条の規定により、受注者は建設現場ごとに「建設業の許可票」を掲示すること。

(5) 上記のほか、建設業法等に抵触する行為は行わないこと。

11　労働基準法の遵守

この契約に係る工事の施工に当っては、労働基準法等の趣旨に則り法定労働時間週40時間を遵守すること。

12　建設業からの暴力団排除の徹底について

(1) 工事の施工に際し、暴力団等の構成員又はこれに準ずる者から不当な要求や妨害（以下「不当介入」という。）を受けた場合は、監督員に速やかにその旨を報告するとともに、警察に届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。

(2) この場合において、工程等を変更せざるを得なくなったときは、速やかに監督員に協議すること。

13　現場代理人、追加技術者、主任技術者及び監理技術者の雇用関係について

(1) 工事現場に配置する技術者等（技術者等とは、現場代理人、追加技術者、主任技術者、監理技術者及び技能士をいう。）は、所属建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあるものでなければならない。

(2) 直接的雇用とは、技術者等とその所属建設業者との間に第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係（賃金、労働時間、雇用及び権利構成）が存在することをいい、恒常的な雇用関係とは一定の期間（３か月以上）にわたり当該建設業者に勤務し、日々一定時間以上職務に従事することが担保されていることに加え、技術者等と所属建設業者が双方の持つ技術力を熟知し、建設業者が責任を持って技術者等を工事現場に配置できるとともに技術者等が建設業者が有する技術力を、十分かつ円滑に活用して工事の監理等の業務を行うことができることをいう。

14　労働者の福祉向上について

(1) 建設労働者の適切な賃金水準の確保、社会保険等（雇用保険、健康保険及び厚生年金保険）への加入など、労働者の福祉向上に努めること。なお、健康保険等の適用を受けない建設労働者に対しても、国民健康保険等に加入するよう指導に努めること。

(2) 下請契約の締結に際しては、下請業者へ法定福利費を内訳明示した見積書（標準見積書という。）の提示を求め、提示された場合にはこれを尊重するとともに、社会保険等の法定福利費などの必要経費を適切に考慮するように努めること。

15　産業廃棄物の処理に係る税について

この契約に係る工事で発生する建設廃棄物のうち、鳥取県、岡山県、広島県等の産業廃棄物の処理に係る税条例を施行している自治体内に搬入する建設廃棄物については、産業廃棄物の処理に係る税が課税される場合があるので適切に処理すること。

16　コンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比

コンクリート構造物の耐久性を向上させるため、一般環境条件の場合のコンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比は、鉄筋コンクリートについては５５パーセント以下、無筋コンクリートについては６０パーセント以下とする。

17　消費税及び地方消費税の適正転嫁等について

下請契約及び資材購入等において、消費税の円滑かつ適正な転嫁の確保のための消費税の転嫁を阻害する行為の是正等に関する特別措置法（平成25年法律第41号）で禁止された転嫁拒否等行為を行わないなど、適切な対応を行うこと。

18 その他

(1) 工事施工管理資料等については簡略化名称を使用できることとする。ただし、略称については、発注者と協議の上重複しないよう注意し、また、わかりやすく簡単なものとする。

(2) コンクリート構造物については、「コンクリート構造物ひびわれ抑制対策指針」に基づき施工するものとする。

(3) 建設副産物のリサイクル、熱帯木材型枠の削減等、環境対策について積極的に取り組むこと。

(4) 労務費については、法定労働時間週40時間を考慮したものとしている。

(5) 受注者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、受注者は、当該下請工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。）においても同様の義務を負う旨を定めなければならない。

(6) 舗装単独工事（アスファルト）においては、表層工、基層工及び上層路盤工を自社施工しなければならない。ただし、表層工、基層工及び上層路盤工であっても特殊工法部分についてはこの限りでない。

(7) 契約書第25条第5項の対応については、国土交通省「工事請負契約書第26条第5項（単品スライド条項）運用マニュアル（案）」に基づき請求を行うこと。なお当マニュアル中「工事請負契約書第26条」とあるのは「米子市建設工事請負契約書第25条」と読み替えるものとする。

契約書第25条第6項の対応については、国土交通省「賃金等の変動に対する工事請負契約書第25条第6項（インフレスライド条項）運用マニュアル（暫定版）」に基づき請求を行うこと。

現　場　説　明　書

令和５年11月１日改正
特記事項１

仕様書	本工事の施工に当たっては、契約日現在の次に掲げる仕様書等によること。 ・ 鳥取県土木工事共通仕様書　・ 鳥取県土木工事施工管理基準　・＿＿＿＿＿＿＿＿	
工程	①（他工事等との調整） ~~②（部分完成、着工保留）~~ ③（施工時間） ~~④（余裕期間設定工事）~~ ~~⑤（鋼材の調達の遅れによる工期の延長）~~ ⑥（週休２日モデル工事）	本工事については、市道安倍三柳線（2工区）改良工事その１と関連するので相互の連絡を密にすること。 ＿＿＿＿＿＿については、＿＿＿＿＿＿まで＿＿＿＿＿＿（　すること　・　しないこと　）。 本工事の施工時間は、8：30　～　17：00とする。 本工事は、米子市余裕期間設定工事に係る実施要領（令和３年４月１日施行）の対象工事であり、工事開始日、前払金の請求、技術者の配置及びその他の取扱いについては、同要領の規定による。 工期については、調達公告のとおりとする。 この工事の工期には、鋼材調達期間として、＿＿＿か月を見込んでいるが、請負者の責に帰することができない事由により鋼材の調達が遅れ、工期内に工事を完成することができない場合は、その理由を明示した書面により、発注者に工期の延長変更を請求することができる。 本工事は、米子市「週休２日工事モデル工事」試行実施要領（土木工事）（令和３年４月１日施行）の対象工事である。モデル工事を選択する場合は、工事着手日までに発注者に協議をすること。選択後の取扱いについては、同要領の規定による。
用地関係	~~①（用地・物件等未処理）~~	本工事区間の＿＿＿＿＿＿には＿＿＿＿＿＿があるので、監督員と打合わせのうえ施工を行うこと。 なお、＿＿＿＿＿＿頃＿＿＿＿＿＿の予定である。
支障物件	①（埋設物等の事前調査） ~~②（支障物件）~~ ~~③（立木の置き場所）~~	工事にかかる地下埋設物等の事前調査については、［ 未調査・~~調査済み~~ ］である。 ＿＿＿＿の施工に当って、＿＿＿＿が支障となっているが、＿＿＿＿＿＿までに移設が完了する見込みである。 予定どおり処理できなかった場合は別途協議する。 工事用地内の立木は伐採し、＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿に置くこと。
公害対策	①（騒音振動対策）	「建設工事にともなう騒音振動対策技術指針」を順守すること。 本工事の施工に当っては、排出ガス対策型建設機械を使用すること。
安全対策	①（交通安全施設等）	一般交通等に支障を及ぼさないよう十分に注意して施工すること。 ~~なお、交通整理の必要日数＿＿日を見込んでいる。配置人員として、交通誘導員Aを合計＿＿名（交代要員[有・無]）、交通誘導員Bを合計＿＿名（交代要員[有・無]）を見込んでいるが、警察等との協議により変更が生じた場合は別途協議すること。~~ ~~警備業法に規定する警備員を配置する場合においては、交通誘導員A、交通誘導員Bの定義は以下のとおりとする。~~ ~~交通誘導員Aとは、警備業法第２条第４号に規定する警備員であり、警備員等の検定等に関する規則第１条第４号に規定する交通誘導警備業務に従事する者で、交通誘導警備業務に係る１級検定合格警備員又は２級検定合格警備員をいう。また、交通誘導員Bとは、警備業法第２条第３項に規定する警備業者の警備員で交通誘導員A以外の交通の誘導に従事する者をいう。~~ ~~なお、自社の従業員で交通整理を行う場合は、警備業法第１４条で規定する以外の者とし、安全教育、安全訓練等を十分行うこと。この場合は交通誘導員Bを配置しているとみなす。~~
排水処理濁水	~~①（濁水処理）~~	工事で発生する濁水に対しては、濁水処理を行うものとし、その工法については、設計図書によるものとする。 なお、これにより難い場合は別途協議すること。

現　場　説　明　書

特記事項２

建設副産物の処理

【建設発生土（処理）】

①（他工事等流用）

建設発生土は　本工事に隣接する残土受入希望地及び、農地改良事業のストックヤードに　運搬するものとする。　詳細については、監督員と協議　するものとする。

~~②（建設技術センター）~~

建設発生土は＿＿＿＿＿市・町・村＿＿＿＿＿＿地内のセンター事業所に運搬（片道運搬距離＿＿＿＿km）するものとする。なお、処理費として、１m³当たり円をセンターに支払うこと。

~~③（民間残土受入地）~~

建設発生土は＿＿＿＿＿市・町・村＿＿＿＿＿＿地内の＿＿＿＿＿＿に運搬（片道運搬距離＿＿＿＿km）するものとする。なお、処理費として、１m³当たり＿＿＿＿＿＿円を＿＿＿＿＿＿に支払うこと。

~~④（土質改良プラント）~~

建設発生土は ＿＿＿＿＿市･町･村 ＿＿＿＿＿地内の＿＿＿＿＿ に運搬（片道運搬距離＿＿＿km）するものとする。なお、処理費として１m³当り＿＿＿＿＿ 円を＿＿＿＿＿ に支払うこと。

【コンクリート塊・アスファルト塊・建設発生木材（処理）】

⑤（分別解体等）

コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材は、現場内において分別解体するものとする。その方法は、別表のとおりとする。

なお、その費用を下記のとおり見込んでいる。

コンクリート塊１m³当り＿＿＿＿＿＿円

アスファルト塊１m²当り＿＿149.6＿＿円

建設発生木材　１m³当り＿＿＿＿＿＿円

~~⑥（他工事等流用）~~

［Co 雑割材・＿＿＿＿＿＿］は、＿＿＿＿＿市・町・村＿＿＿＿＿地内＿＿＿＿＿工事現場に運搬（片道運搬距離＿＿＿＿km）するものとする。

⑦（再資源化施設への搬出）

コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材等は、再生資源として、下記の再資源化施設への搬出を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが搬出先を変更する場合は理由を付して協議を行うこと。

再資源化施設業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとにマニフェストを発行するものとする。

なお、再資源化施設へ搬出が完了したときは、書面により報告すること。

（施設の名称・受入れ費用）

コンクリート塊　＿＿＿＿市・町・村＿＿＿＿＿地内の＿＿＿＿＿＿
（運搬距離＿＿＿＿km）、費用１t 当り＿＿＿＿＿円

アスファルト塊　＿米子＿市・~~町・村~~＿＿和田町＿＿地内の＿カネックス（株）＿
（運搬距離＿6.9＿km）、費用１t 当り＿＿1,300＿＿円

建設発生木材　＿＿＿＿市・町・村＿＿＿＿＿地内の＿＿＿＿＿
（運搬距離＿＿＿＿km）、費用１t 当り＿＿＿＿＿円

その他（　　）＿＿＿＿市・町・村＿＿＿＿＿地内の＿＿＿＿＿＿
（運搬距離＿＿＿＿km）、費用１m3 当り＿＿＿＿円

（受入れ時間帯）

８時～１７時（平日）

（受入れ条件）

ア　路盤材、土砂、金属片等が、混入していないこと。

イ　コンクリート塊、アスファルト塊の径は500mm 以下であること。

ウ　建設発生木材に関しては、泥等の付着がなく、径＿＿＿＿＿cm 以下、長さ＿＿＿＿m以下であること。

エ　２次公害発生の恐れがある物質（廃油等）を含まないこと。

~~⑧（木材市場等へ売却）~~

建設発生木材は＿＿＿＿＿市・町・村＿＿＿＿＿＿地内の＿＿＿＿＿への搬出（片道運搬距離＿＿＿＿＿km）を想定し、＿＿＿＿円を見込んでいる。これは、他の木材市場等への売却を妨げるものではないが、売却先を変更する場合は理由を付して協議すること。

~~⑨（最終処理等）~~

＿＿＿＿＿＿＿については、＿＿＿＿市・町・村　＿＿＿＿＿地内の産業廃棄物処理場への搬出（片道運搬距離＿＿＿＿km）を想定し、その費用として１t 当たり＿＿＿＿＿円を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は協議を行うこと。

産業廃棄物処理業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとにマニフェストを発行するものとする。

~~⑩（産業廃棄物の処理に係る税）~~

産業廃棄物の処理に係る税に相当する額を＿＿＿＿＿円見込んでいる。

現　場　説　明　書

特記事項３

建設副産物の使用	~~①（建設発生土の使用）~~ ②（再生資材の使用）	＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿工事から〔当該工事運搬・相手方運搬〕の建設発生土を受入れ、使用箇所：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿に使用する。 1)　Ｃｏ雑割材は、＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿工事から運搬し、 使用箇所：＿＿＿＿＿＿＿に使用する。 2)　アスファルト・コンクリート切削殻は、＿＿＿＿＿＿＿＿＿工事から運搬し、 使用箇所：＿＿＿＿＿＿＿に使用する。 3)・再生クラッシャーラン〔規格：　RC-40　〕は、 使用箇所：＿＿基礎砕石＿＿に使用する。 ・再生コンクリート砂〔規格：ＲＳ－　　〕は、 使用箇所：＿＿＿＿＿＿＿に使用する。 4)　再生加熱アスファルト混合物 〔規格：　再生密粒度As改質Ⅱ型、再生粗粒度As改質Ⅰ型　〕は、 使用箇所：＿＿表層、基層＿＿に使用する。 5)　その他再生資材〔資材名：　　〕〔規格：　　〕は、 使用箇所：＿＿＿＿＿＿＿に使用する。
工事用道路	~~①（農地の一時転用について）~~ ~~②（農地の賃貸借）~~	本工事を施工するために必要な仮設道路等を農地に設置する目的で、受注者が農地を借地する場合は、事前に所轄農業委員会と協議を行い、農地法第５条第１項に基づく農地一時転用の許可を得ること。 ア　＿＿＿の用途に使用するため、＿＿＿市・町・村＿＿＿番地を賃貸借すること。 イ　土地賃貸借契約書に「米子市との建設工事請負契約に基づき、土地の貸借権は米子市が有することとし、原状復旧の責は米子市が負い、受注者がその任に当たるものとする。」を明記すること。 ウ　賃貸人に賃貸借料を支払うこと。 エ　工事完了後、速やかに農地の原状に復旧すること。 オ　イにより契約した地番における、農地一時転用許可は不要である。
仮設備		

現　場　説　明　書

特記事項４

その他

①（労災補償に必要な保険の付保）

本工事において、請負者は労災補償に必要な任意の保険契約を締結すること。なお、この労災補償に必要な保険契約の保険料を予定価格に反映している。

②（現場環境改善）

本工事は、現場環境改善（率計上分）実施対象工事と〔する・~~しない~~〕。

下表の内容のうち原則として各費目（仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携）ごとに１実施内容ずつ（いずれか１項目のみ２実施内容）の合計５つの実施内容を実施すること。港湾及び漁港事業は、項目に防災・危機管理関係を含めることができる。

実施に当たっては、施工計画書に実施内容及び実施時期を記載し、実施後に監督員に写真等を提出すること。

地域の状況・工事内容により組み合わせ、費目数及び実施内容を変更する場合は、原則として設計変更は行わないが、その内容（目的に資するものであること）について監督員の確認を受けること。

１内容も実施困難な場合は、監督員と協議の上、設計変更により率計上は行わない。

計上費目	実施内容
仮設備関係	１．用水・電力等の供給設備，２．緑化・花壇 ３．ライトアップ施設，４．見学路及び椅子の設置 ５．昇降設備の充実，６．環境負荷の低減
営繕関係	１．現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） ２．労働者宿舎の快適化 ３．デザインボックス（交通誘警備員待機室） ４．現場休憩所の快適化 ５．健康関連設備及び厚生施設の充実等
安全関係	１．工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ（電光式標識等） ２．盗難防止対策（警報機等） ３．避暑（熱中症予防）・防寒対策
地域連携	１．完成予想図，２．工法説明図，３．工事工程表 ４．デザイン工事看板（各工事ＰＲ看板含む） ５．見学会等の開催（イベント等の実施含む） ６．見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 ７．パンフレット・工法説明ビデオ ８．地域対策費等（地域行事等の経費を含む） ９．社会貢献
防災・危機管理関係（港湾・漁港事業）	１．防災訓練（地震・台風等の自然災害に対する訓練）

※明示する項目を＿＿＿＿部分に記入又は追記し、不要部分は――で削除して使用すること。

別表3　　（A4）

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等（土木工事等）

分別解体等の計画等

工作物の構造 （解体工事のみ）		□鉄筋コンクリート造　□その他（　　）	
工事の種類		□新築工事　□維持・修繕工事　□解体工事 □電気　□水道　□ガス　□下水道　□鉄道　□電話 ☑その他（　道路改良工事　）	
使用する特定建設資材の種類 （新築・維持・修繕工事のみ）		☑コンクリート　☑コンクリート及び鉄から成る建設資材 □アスファルト・コンクリート　□木材	
工作物に関する調査の結果	工作物の状況	築年数＿＿＿年 その他（　　）	
	周辺状況	周辺にある施設　☑住宅　□商業施設　□学校 □病院　□その他（　　） 敷地境界との最短距離　約＿0.0＿m その他（　　）	
工作物に関する調査の結果及び工事着手前に実施する措置の内容		工作物に関する調査の結果	工事着手前に実施する措置の内容
	作業場所	作業場所　☑十分　□不十分 その他（　　）	
	搬出経路	障害物　□有（　）　☑無 前面道路の幅員　約＿6＿m 通学路　☑有　□無 その他（　　）	
	特定建設資材への付着物（解体・維持・修繕工事のみ）	□有 （　　） ☑無	
	他法令関係（解体・維持・修繕工事のみ）　石綿（大気汚染防止法・安全衛生法石綿則）	□有 特定建設資材への付着（□有　□無） ☑無	
	その他		

工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容	分別解体等の方法（解体工事のみ）
	①仮設	仮設工事　□有　☑無	□　手作業 □　手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事　☑有　□無	□　手作業 □　手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事　□有　☑無	□　手作業 □　手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事　□有　☑無	□　手作業 □　手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事　□有　☑無	□　手作業 □　手作業・機械作業の併用
	⑥その他　（　構造物撤去工　）	その他の工事　☑有　□無	□　手作業 □　手作業・機械作業の併用
工事の工程の順序 （解体工事のみ）		□上の工程における⑤→④→③の順序 □その他（　　） その他の場合の理由（　　）	
工作物に用いられた建設資材の量の見込み（解体工事のみ）		トン	

廃棄物発生見込量	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み（全工事）並びに特定建設資材が使用される工作物の部分（新築・維持・修繕工事のみ）及び特定建設資材廃棄物の発生が見込まれる工作物の部分（維持・修繕・解体工事のみ）	種類	量の見込み	使用する部分又は発生が見込まれる部分（注）
		□コンクリート塊	トン	□①　□②　□③　□④ □⑤　□⑥
		☑アスファルト・コンクリート塊	39　トン	□①　□②　□③　□④ □⑤　☑⑥
		□建設発生木材	トン	□①　□②　□③　□④ □⑤　□⑥
	（注）①仮設　②土工　③基礎　④本体構造　⑤本体付属品　⑥その他			

備考

□欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。

総 括 情 報 表

事務所	54 米子市
設計書名	実施設計書　　当初　　05-******-11111-40
変更回数	0
事業名	
適用単価区分	1　実施単価
適用単価地区	30 米子市
単価適用日	00-05.10.10(0)
諸経費体系	1　公共
ファイル名	

	当　世　代	前　世　代		当　世　代	前　世　代
工種	04　道路改良				
現場環境改善費	01　率計上する（地方部）				
施工地域	13　一般交通影響有り(2)				
緊急工事	00　通常工事　０％				
契約保証区分	01　金銭保証（０．０４％）				
豪雪割増	01　豪雪割増あり				
工期算定区分	02　算出しない				
週休二日補正係数	01　週休二日補正なし				

本工事費　内訳書

費目・工種・施工名称など		数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
本工事費						X1000
道路改良			一式			Y1E01　(ﾚﾍﾞﾙ1)
道路土工			一式			Y1E0101　(ﾚﾍﾞﾙ2)
掘削工			一式			Y1E010101　(ﾚﾍﾞﾙ3)
掘削			m3			Y1E01010101 (ﾚﾍﾞﾙ4)
	掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	950	m3			SPK23040001 00 A=1,B=1,C=2,D=1,E=3 単第0 -0001 表 051010
	掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	140	m3			SPK23040001 00 A=1,B=1,C=2,D=1,E=3 単第0 -0001 表 051010
路体盛土工			一式			Y1E010103　(ﾚﾍﾞﾙ3)
路体(築堤)盛土			m3			Y1E01010301 (ﾚﾍﾞﾙ4)

本工事費　内訳書

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量10,000m3未満 障害無し	290	m3			SPK23040004 00 A=3,B=1,C=1 単第0 -0002 表 051010
路床盛土工		一式			Y1E010105 (ﾚﾍﾞﾙ3)
路床盛土		m3			Y1E01010501 (ﾚﾍﾞﾙ4)
路床盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量10,000m3未満 障害無し	680	m3			SPK23040005 00 A=3,B=1,C=1 単第0 -0003 表 051010
路肩盛土工		一式			Y3999 (ﾚﾍﾞﾙ3)
路床盛土 施工幅員2.5m未満	30	m3			SPK23040005 00 A=1 単第0 -0004 表 051010
畦畔盛土工		一式			Y3999 (ﾚﾍﾞﾙ3)
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満	20	m3			SPK23040004 00 A=1 単第0 -0005 表 051010
盛土工		一式			Y3999 (ﾚﾍﾞﾙ3)

本工事費　内訳書

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満	10	m3			SPK23040004 00 A=1 単第0 -0005 表 051010
搬入土工		一式			Y3999 (ﾚﾍﾞﾙ3)
山土 ＣＢＲ≧１２	930	ｍ３			TTM0052 00 051010
残土処理工		一式			Y1E010110 (ﾚﾍﾞﾙ3)
土砂等運搬		m3			Y1E01011002 (ﾚﾍﾞﾙ4)
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離9.5km以下(7.5km超)	950	m3			SPK23040002 00 A=1,B=1,C=1,D=1,E=28 単第0 -0006 表 051010
法面工		一式			Y1E0104 (ﾚﾍﾞﾙ2)
法面整形工		一式			Y3999 (ﾚﾍﾞﾙ3)
法面整形 盛土部 法面締固め有り 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	60	m2			SPK23040025 00 A=1,B=1,C=2,D=2,E=1 単第0 -0007 表 051010

本工事費　内訳書

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
植生工		一式			Y1E010401　(ﾚﾍﾞﾙ3)
人工張芝		m2			Y1E01040111 (ﾚﾍﾞﾙ4)
人工張芝 張芝 幅100cm ワラ付	60	m2			SPK23040033 00 A=1 単第0 -0008 表 051010
防草対策工		m2			Y3999 (ﾚﾍﾞﾙ3)
コンクリート打設工 防草コンクリート Co厚さ７０mm 18-8-20BB	43	m2			S1040011 00 A=1,B=2,C=1,D=1,F=70,G=1 単第0 -0009 表 051010
擁壁工		一式			Y1E0106 (ﾚﾍﾞﾙ2)
作業土工		一式			Y1E010601 (ﾚﾍﾞﾙ3)
床掘り		m3			Y1E01060102 (ﾚﾍﾞﾙ4)
床掘り 土砂 標準 無し 障害無し	160	m3			SPK23040015 00 A=1,B=1,C=1,D=1,E=1 単第0 -0010 表 051010

本工事費　内訳書

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
埋戻し		m3			Y1E01060103 (ﾚﾍﾞﾙ4)
埋戻し 最大埋戻幅1m未満	90	m3			SPK23040020 00 A=4,D=1 単第0 -0011 表 051010
場所打擁壁工(構造物単位)		一式			Y1E010605 (ﾚﾍﾞﾙ3)
重力式擁壁		m3			Y1E01060502 (ﾚﾍﾞﾙ4)
5号重力式擁壁 平均H=1070	125	m			VJY05 00 単第0 -0012 表 051010
6号重力式擁壁 平均H=1260	38	m			VJY06 00 単第0 -0014 表 051010
18号重力式擁壁 平均H=978	1	箇所			VJY18 00 単第0 -0016 表 051010
19号重力式擁壁 平均H=888	1	箇所			VJY19 00 単第0 -0018 表 051010
排水構造物工		一式			Y1E0109 (ﾚﾍﾞﾙ2)

本工事費　内訳書

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
作業土工		一式			Y1E010901　(ﾚﾍﾞﾙ3)
床掘り		m3			Y1E01090102 (ﾚﾍﾞﾙ4)
床掘り 土砂 標準 無し 障害無し	50	m3			SPK23040015 00 A=1,B=1,C=1,D=1,E=1 単第0 -0010 表 051010
埋戻し		m3			Y1E01090103 (ﾚﾍﾞﾙ4)
埋戻し 最大埋戻幅1m未満	30	m3			SPK23040020 00 A=4,D=1 単第0 -0011 表 051010
側溝工		一式			Y1E010903　(ﾚﾍﾞﾙ3)
1号側溝 縦断用（フラット、標準） 固定式側溝B300-H300、H500	125	m			VSK101 00 単第0 -0020 表 051010
2号側溝 縦断用（フラット、切下） 固定式側溝B300-H300	26	m			VSK201 00 単第0 -0025 表 051010
3号側溝 縦断用（フラット、標準） 固定式側溝　B300-H400,H600	10	m			VSK301 00 単第0 -0027 表 051010

本工事費　内訳書

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
4号側溝 縦断用（フラット、切下） 固定式側溝　B300-H400	2	m			VSK401　00 単第0 -0029　表　051010
9号側溝 歩道用 U型側溝　B300-H300,H500	111	m			VSK901　00 単第0 -0031　表　051010
道路側溝 U型側溝　PU5-300A	15	m			VSKD01　00 単第0 -0036　表　051010
集水桝・マンホール工		一式			Y1E010905　(ﾚﾍﾞﾙ3)
現場打ち集水桝		箇所			Y1E01090502 (ﾚﾍﾞﾙ4)
2号集水桝 B500-L500-H700	1	箇所			VSM02　00 単第0 -0039　表　051010
構造物撤去工		一式			Y1E0112　(ﾚﾍﾞﾙ2)
構造物取壊し工		一式			Y1E011206　(ﾚﾍﾞﾙ3)
舗装版切断		m			Y1E01120602 (ﾚﾍﾞﾙ4)

本工事費　内訳書

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	2	m			SPK23040306 00 A=1,B=1,E=1 単第0 -0041 表 051010
舗装版破砕		m2			Y1E01120603 (ﾚﾍﾞﾙ4)
舗装版破砕 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	420	m2			SPK23040305 00 A=1,B=1,C=1,D=1,F=1,G=1 単第0 -0042 表 051010
運搬処理工		一式			Y1E011216 (ﾚﾍﾞﾙ3)
殻運搬		m3			Y1E01121601 (ﾚﾍﾞﾙ4)
殻運搬 舗装版破砕 DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)	17	m3			SPK23040152 00 A=3,B=3,C=1,D=46,E=1 単第0 -0043 表 051010
殻処分		m3			Y1E01121602 (ﾚﾍﾞﾙ4)
投棄料		一式			#0041 C=投棄料
アスファルト殻	39	t			TTV0437 00 051010

本工事費　内訳書

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
＊＊直接工事費＊＊					
現場環境改善費					Z0012
共通仮設費					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分					
契約保証費					

本工事費　内訳書

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊					
＊＊工事費計＊＊					

施 工 単 価 表

掘削　　SPK23040001　　単第0 -0001　表

土砂 オープンカット 押土無し　　障害無し 5,000m3未満　　1　m3　当り

機械構成比：　45.14%　労務構成比：　34.64%　材料構成比：　20.22%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	45.14%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
特殊運転手	34.64%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	20.22%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂 C=2　押土無し E=3　5,000m3未満			B=1　オープンカット D=1　障害無し		

施 工 単 価 表

路体(築堤)盛土　　SPK23040004　　単第0 -0002　表

施工幅員4.0m以上　　施工数量10,000m3未満 障害無し　　1　m3　当り

機械構成比：　18.74%　労務構成比：　64.69%　材料構成比：　16.57%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>ブルドーザ 湿地 7t級	11.51%		<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(フラットシングルドラム型) 質量11～12t	7.23%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11～12t		KTPC00058 KTPT00058
特殊運転手	43.87%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	20.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	16.57%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3　施工幅員4.0m以上 C=1　障害無し			B=1　施工数量10,000m3未満		

施 工 単 価 表

路床盛土　　SPK23040005　　単第0 -0003　表

施工幅員4.0m以上　　施工数量10,000m3未満 障害無し　　1　m3　当り

機械構成比：　19.31%　労務構成比：　63.43%　材料構成比：　17.26%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>ブルドーザ 湿地 7t級	9.95%		<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(フラットシングルドラム型) 質量11～12t	9.36%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11～12t		KTPC00058 KTPT00058
特殊運転手	43.02%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	20.41%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	17.26%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3　施工幅員4.0m以上 C=1　障害無し			B=1　施工数量10,000m3未満		

路床盛土　　SPK23040005

施 工 単 価 表

単第0 -0004　表

施工幅員2.5m未満　　1　m3　当り

機械構成比：　0.86%　労務構成比：　98.84%　材料構成比：　0.30%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8～1.1t	0.86%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8～1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	88.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.92%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	0.30%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　施工幅員2.5m未満					

施 工 単 価 表

路体(築堤)盛土　　SPK23040004　　単第0 -0005　表

施工幅員2.5m未満　　1　m3　当り

機械構成比：　0.75%　労務構成比：　98.99%　材料構成比：　0.26%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8～1.1t	0.75%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8～1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	90.32%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.67%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	0.26%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　施工幅員2.5m未満					

施 工 単 価 表

土砂等運搬　　SPK23040002　　単第0 -0006　表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)　DID区間無し 距離9.5km以下(7.5km超)　1　m3　当り

機械構成比：　46.25%　労務構成比：　38.07%　材料構成比：　15.68%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	46.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	38.07%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	15.68%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　標準 C=1　土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=28　距離9.5km以下(7.5km超)			B=1　バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1　DID区間無し		

施 工 単 価 表

法面整形　　SPK23040025　　単第0 -0007　表

盛土部 法面締固め有り 現場制約無し　　レキ質土,砂及び砂質土,粘性土　　1　m2　当り

機械構成比：　12.90%　労務構成比：　73.86%　材料構成比：　13.24%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3)	12.90%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	30.50%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊運転手	27.27%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	16.09%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	13.24%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　盛土部 C=2　現場制約無し E=1　-(全ての費用)			B=1　法面締固め有り D=2　レキ質土,砂及び砂質土,粘性土		

施 工 単 価 表

人工張芝　　SPK23040033　　単第0 -0008　表

張芝 幅100cm ワラ付　　1　m2　当り

機械構成比：　0.00%　労務構成比：　64.85%　材料構成比：　35.15%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員	46.47%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	18.38%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
張芝 幅100cm ワラ付 建設物価	35.15%		張芝 幅100cm ワラ付		TTPC00274 TTPT00274
積算単価			積算単価		EP001
A=1　張芝 幅100cm ワラ付					

施 工 単 価 表

コンクリート打設工　S1040011　単第0 -0009　表

防草コンクリート Co厚さ７０mm　18-8-20BB　100　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.000	人			RTPC00009 9
普通作業員	3.200	人			RTPC00002 9
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-20(25) W/C60%以下	8.470	m3			TTPC00003
諸雑費	3.0	%			#09
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m2			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=1　施工幅 1.0m以下 C=1　- F=70　コンクリート厚さ(mm)			B=2　施工高さ -1.0m以上1.0m以下 D=1　18-8-20BB G=1　-		
コンクリート使用量 = 設計量 * (1 + ロス率) = ((70 / 1,000) * 100) * (1 + 0.21) = 8.470(m3) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施 工 単 価 表

床掘り　　SPK23040015　　単第0 -0010　表

土砂 標準　　無し 障害無し　　1　m3　当り

機械構成比：　24.08%　労務構成比：　50.56%　材料構成比：　25.36%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3)	24.08%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
特殊運転手	50.56%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	25.36%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂 C=1　無し E=1　-(全ての費用)			B=1　標準 D=1　障害無し		

埋戻し　SPK23040020

施 工 単 価 表

単第0 -0011　表

最大埋戻幅1m未満　1　m3　当り

機械構成比：　6.01%　労務構成比：　90.52%　材料構成比：　3.47%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.45/平積0.35m3	5.33%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.45/平積0.35m3		MTPC00010 MTPT00010
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	0.68%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	54.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	27.09%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	8.53%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	2.50%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン レギュラー　スタンド	0.97%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=4　最大埋戻幅1m未満			D=1　-(全ての費用)		

5号重力式擁壁　　VJY05

施 工 単 価 表

単第0 -0012　表

平均H=1070　　10　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
5号重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎砕石有り 均しCo無し	6.179	m3			SPK23040070　単第0-0013　表
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施 工 単 価 表

5号重力式擁壁　SPK23040070　単第0 -0013　表

擁壁平均高さ1m超2m未満　基礎砕石有り 均しCo無し　1　m3　当り

機械構成比：　1.80%　労務構成比：　65.54%　材料構成比：　32.66%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h	1.33%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	24.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	16.22%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	5.57%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.08%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	32.38%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	0.21%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施 工 単 価 表

5号重力式擁壁　　SPK23040070　　単第0 -0013　表

擁壁平均高さ1m超2m未満　　基礎砕石有り 均しCo無し　　1　m3　当り

機械構成比：　1.80%　労務構成比：　65.54%　材料構成比：　32.66%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 擁壁平均高さ1m超2m未満 D=2 基礎砕石有り F=1 一般養生 H=1 -			B=2 18-8-40BB E=1 均しCo無し G=1 圧送管延長距離無し		

6号重力式擁壁　　VJY06

施 工 単 価 表

単第0 -0014　表

平均H=1260　　10　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
6号重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎砕石有り 均しCo無し	7.718	m3			SPK23040070　単第0-0015　表
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施 工 単 価 表

6号重力式擁壁　SPK23040070　単第0 -0015　表

擁壁平均高さ1m超2m未満　基礎砕石有り 均しCo無し　1　m3　当り

機械構成比：　1.80%　労務構成比：　65.54%　材料構成比：　32.66%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h	1.33%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	24.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	16.22%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	5.57%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.08%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	32.38%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	0.21%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施 工 単 価 表

6号重力式擁壁　SPK23040070　単第0 -0015　表

擁壁平均高さ1m超2m未満　基礎砕石有り 均しCo無し　1　m3　当り

機械構成比：　1.80%　労務構成比：　65.54%　材料構成比：　32.66%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 擁壁平均高さ1m超2m未満 D=2 基礎砕石有り F=1 一般養生 H=1 -			B=2 18-8-40BB E=1 均しCo無し G=1 圧送管延長距離無し		

18号重力式擁壁　　VJY18

施 工 単 価 表

単第0 -0016　表

平均H=978　　1　　箇所　　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　　量	単　位	単　　価	金　　額	備　　考
18号重力式擁壁 擁壁平均高さ0.8m以上1.0m以下 18-8-40BB 基礎砕石有り	4.047	m3			SPK23040069　　単第0-0017　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施 工 単 価 表

18号重力式擁壁　SPK23040069　単第0 -0017　表

擁壁平均高さ0.8m以上1.0m以下　18-8-40BB 基礎砕石有り　1　m3　当り

機械構成比：　3.50%　労務構成比：　76.86%　材料構成比：　19.64%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2011 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	2.77%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能付・排2011 山積0.45/平積0.35m3		MTPC00145 MTPT00145
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	23.74%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	22.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.93%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.78%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	18.88%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	0.60%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施 工 単 価 表

18号重力式擁壁　SPK23040069　単第0 -0017　表

擁壁平均高さ0.8m以上1.0m以下　18-8-40BB 基礎砕石有り　1　m3　当り

機械構成比：　3.50%　労務構成比：　76.86%　材料構成比：　19.64%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 擁壁平均高さ0.8m以上1.0m以下 D=2 基礎砕石有り F=1 一般養生・特殊養生(練炭)			B=2 18-8-40BB E=1 均しCo無し G=1 -		

19号重力式擁壁　　VJY19

施 工 単 価 表

単第0 -0018　表

平均H=888　　1　　箇所　　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
19号重力式擁壁 擁壁平均高さ0.8m以上1.0m以下 18-8-40BB 基礎砕石有り	2.689	m3			SPK23040069　単第0-0019　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施 工 単 価 表

19号重力式擁壁　SPK23040069　単第0 -0019　表

擁壁平均高さ0.8m以上1.0m以下　18-8-40BB 基礎砕石有り　1　m3　当り

機械構成比：　3.50%　労務構成比：　76.86%　材料構成比：　19.64%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2011 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	2.77%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能付・排2011 山積0.45/平積0.35m3		MTPC00145 MTPT00145
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	23.74%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	22.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.93%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.78%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	18.88%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	0.60%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施 工 単 価 表

19号重力式擁壁　SPK23040069　単第0 -0019　表

擁壁平均高さ0.8m以上1.0m以下　18-8-40BB 基礎砕石有り　1　m3　当り

機械構成比：　3.50%　労務構成比：　76.86%　材料構成比：　19.64%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 擁壁平均高さ0.8m以上1.0m以下 D=2 基礎砕石有り F=1 一般養生・特殊養生(練炭)			B=2 18-8-40BB E=1 均しCo無し G=1 -		

施 工 単 価 表

1号側溝　　VSK101　　単第0 -0020　表

縦断用（フラット、標準）　　固定式側溝B300-H300、H500　　20　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
固定式側溝 縦断用　B300-H300、H500 材料別途 L=2000mm/本	20	m			SDT00013　単第0-0021　表
縦断用固定式側溝 300×300×2000	9	個			TKS300300 見積
縦断用固定式側溝 300×500×2000	1	個			TKS300500 見積
端止めコンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.062	m3			SPK23040154　単第0-0022　表
端止めコンクリート型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	0.1	m2			SPK23040156　単第0-0023　表
蓋版 材料別途 40<重量≦170	11	枚			SDT00017　単第0-0024　表
縁石一体蓋 標準用300　L2000 防草フラットタイプ	9	枚			TEFH2000 見積
縁石一体蓋 標準用300　L1000 防草フラットタイプ	1	枚			TEFH1000 見積
縁石一体蓋 管理孔用300　L1000 防草フラットタイプ	1	枚			TEFK1000 見積
＊＊＊　合計　＊＊＊	20	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施 工 単 価 表

固定式側溝　　SDT00013　　単第0 -0021　表

縦断用　B300-H300、H500　　材料別途 L=2000mm/本　　1　m　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000725
再生クラッシャーラン ＲＣ－４０	0.065	m3			TTPC00008
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 E=3　L=2000mm/本 G=1　時間的制約なし			B=6　材料別途 F=6　1000≧重量 I=1　-		
J=1　- N=0.54　基礎砕石の設計数量(m3/10m)			K=2　RC-40		

施 工 単 価 表

端止めコンクリート　SPK23040154　単第0 -0022　表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB　人力打設　1　m3　当り

機械構成比：　0.00%　労務構成比：　31.93%　材料構成比：　68.07%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員	14.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.38%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.11%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	68.07%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施 工 単 価 表

端止めコンクリート型枠　SPK23040156　単第0 -0023　表

一般型枠　鉄筋・無筋構造物　1　m2　当り

機械構成比：　0.00%　労務構成比：　100.00%　材料構成比：　0.00%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
型わく工	46.99%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.08%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1　一般型枠 C=1　-(全ての費用)			B=1　鉄筋・無筋構造物		

蓋版　　SDT00017

施 工 単 価 表

単第0 -0024　表

材料別途 40<重量≦170　　1　枚　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40を超え170kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			TDT000819
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	枚			
A=1　昼間施工 E=2　40<重量≦170 G=1　-			B=10　材料別途 F=1　時間的制約なし		

施 工 単 価 表

2号側溝　　VSK201　　単第0 -0025　表

縦断用（フラット、切下）　　固定式側溝B300-H300　　10　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
固定式側溝 縦断用　B300-H300 材料別途 L=2000mm/本	10	m			SDT00013　単第0-0026　表
縦断用固定式側溝 300×300×2000	5	個			TKS300300 見積
蓋版 材料別途 40<重量≦170	10	枚			SDT00017　単第0-0024　表
縁石一体蓋 切下げ型 防草フラットタイプ	10	枚			TEFKIRI 見積
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施 工 単 価 表

固定式側溝　　SDT00013　　単第0 -0026　表

縦断用　B300-H300　　材料別途 L=2000mm/本　　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000725
再生クラッシャーラン ＲＣ－４０	0.065	m3			TTPC00008
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 E=3　L=2000mm/本 G=1　時間的制約なし			B=6　材料別途 F=6　1000≧重量 I=1　-		
J=1　- N=0.54　基礎砕石の設計数量(m3/10m)			K=2　RC-40		

施 工 単 価 表

3号側溝　　VSK301　　単第0 -0027　表

縦断用（フラット、標準）　　固定式側溝　B300-H400,H600　　20　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
固定式側溝 縦断用　B300-H400、H600 材料別途 L=2000mm/本	20	m			SDT00013　単第0-0028　表
縦断用固定式側溝 300×400×2000	9	個			TKS300400 見積
縦断用固定式側溝 300×600×2000	1	個			TKS300600 見積
端止めコンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.062	m3			SPK23040154　単第0-0022　表
端止めコンクリート型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	0.1	m2			SPK23040156　単第0-0023　表
蓋版 材料別途 40<重量≦170	11	枚			SDT00017　単第0-0024　表
縁石一体蓋 標準用300　L2000 防草フラットタイプ	9	枚			TEFH2000 見積
縁石一体蓋 標準用300　L1000 防草フラットタイプ	1	枚			TEFH1000 見積
縁石一体蓋 管理孔用300　L1000 防草フラットタイプ	1	枚			TEFK1000 見積
＊＊＊　合計　＊＊＊	20	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施 工 単 価 表

固定式側溝　　SDT00013　　単第0 -0028　表

縦断用　B300-H400、H600　　材料別途 L=2000mm/本　　1　m　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000725
再生クラッシャーラン ＲＣ－４０	0.065	m3			TTPC00008
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 E=3　L=2000mm/本 G=1　時間的制約なし			B=6　材料別途 F=6　1000≧重量 I=1　-		
J=1　- N=0.54　基礎砕石の設計数量(m3/10m)			K=2　RC-40		

施 工 単 価 表

4号側溝　　VSK401　　単第0 -0029　表

縦断用（フラット、切下）　　固定式側溝　B300-H400　　10　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
固定式側溝 縦断用　B300-H400 材料別途 L=2000mm/本	10	m			SDT00013　単第0-0030　表
縦断用固定式側溝 300×400×2000	5	個			TKS300400 見積
蓋版 材料別途 40<重量≦170	10	枚			SDT00017　単第0-0024　表
縁石一体蓋 切下げ型 防草フラットタイプ	10	枚			TEFKIRI 見積
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施 工 単 価 表

固定式側溝　　SDT00013　　単第0 -0030　表

縦断用　B300-H400　　材料別途 L=2000mm/本　　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000725
再生クラッシャーラン ＲＣ－４０	0.065	m3			TTPC00008
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 E=3　L=2000mm/本 G=1　時間的制約なし			B=6　材料別途 F=6　1000≧重量 I=1　-		
J=1　- N=0.54　基礎砕石の設計数量(m3/10m)			K=2　RC-40		

施 工 単 価 表

9号側溝　　VSK901　　単第0 -0031　表

歩道用　　U型側溝　B300-H300,H500　　20　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
U型側溝 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)1種 300A[300×300×2000]	18	m			SDT00013　単第0-0032　表
U型側溝 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)1種 300C[300×500×2000]	2	m			SDT00013　単第0-0033　表
端止めコンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.06	m3			SPK23040154　単第0-0022　表
端止めコンクリート型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	0.12	m2			SPK23040156　単第0-0023　表
蓋版 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)1種ふた 300[412×95×500]	38	枚			SDT00017　単第0-0034　表
蓋版 材料別途 40≧重量	2	枚			SDT00017　単第0-0035　表
グレーチング蓋 B300-L500　細目 歩道用かさ上げ	2	枚			TGFT2B300 見積
＊＊＊　合計　＊＊＊	20	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施 工 単 価 表

U型側溝　　SDT00013　　単第0 -0032　表

落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)1種　　300A[300×300×2000]　　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000725
道路用鉄筋コンクリート側溝 1種 300A 300×300×2000 参考重量348kg　鳥取県認定グリーン商品	0.500	個			T0951
再生クラッシャーラン ＲＣ－４０	0.067	m3			TTPC00008
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 C=12　300A[300×300×2000] I=1　-			B=2　落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)1種 G=1　時間的制約なし J=1　-		
K=2　RC-40			N=0.56　基礎砕石の設計数量(m3/10m)		

施 工 単 価 表

U型側溝　　SDT00013　　単第0 -0033　表

落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)1種　　300C[300×500×2000]　　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000725
道路用鉄筋コンクリート側溝 1種 300C 300×500×2000 参考重量497kg　鳥取県認定グリーン商品	0.500	個			T0953
再生クラッシャーラン ＲＣ－４０	0.065	m3			TTPC00008
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 C=14　300C[300×500×2000] I=1　-			B=2　落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)1種 G=1　時間的制約なし J=1　-		
K=2　RC-40			N=0.54　基礎砕石の設計数量(m3/10m)		

施 工 単 価 表

蓋版　　SDT00017　　単第0 -0034　表

落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)1種ふた　300[412×95×500]　　1　枚　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			TDT000817
道路用鉄筋コンクリート側溝蓋 1種 300 412*95*500 リサイクル製品	1.000	枚			T0968
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	枚			
A=1　昼間施工 C=16　300[412×95×500] G=1　-			B=3　落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)1種ふた F=1　時間的制約なし		

蓋版　　SDT00017

施 工 単 価 表

単第0 -0035　表

材料別途 40≧重量　　1　枚　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			TDT000817
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	枚			
A=1　昼間施工 E=1　40≧重量 G=1　-			B=10　材料別途 F=1　時間的制約なし		

施 工 単 価 表

道路側溝　　VSKD01　　単第0 -0036　表

U型側溝　PU5-300A　　10　m　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
U型側溝 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種 300A[300×300×2000]	10	m			SDT00013　単第0-0037　表
蓋版 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種ふた 300[412×95×500]	19	枚			SDT00017　単第0-0038　表
蓋版 材料別途 40≧重量	1	枚			SDT00017　単第0-0035　表
グレーチング蓋 B300-L500　細目 車道用かさ上げ	1	枚			TGFT25B300 見積
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施 工 単 価 表

U型側溝　　SDT00013　　単第0 -0037　表

落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種　　300A[300×300×2000]　　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000725
道路用鉄筋コンクリート側溝 3種 300A 300×300×2000 参考重量421kg　鳥取県認定グリーン商品	0.500	個			T0972
再生クラッシャーラン ＲＣ－４０	0.067	m3			TTPC00008
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 C=12　300A[300×300×2000] I=1　-			B=3　落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種 G=1　時間的制約なし J=1　-		
K=2　RC-40			N=0.56　基礎砕石の設計数量(m3/10m)		

施 工 単 価 表

蓋版　SDT00017　単第0 -0038　表

落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種ふた　300[412×95×500]　1　枚　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40を超え170kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			TDT000819
道路用鉄筋コンクリート側溝蓋 3種 300 412*95*500 リサイクル製品	1.000	枚			T0988
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	枚			
A=1　昼間施工 C=20　300[412×95×500] G=1　-			B=4　落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種ふた F=1　時間的制約なし		

2号集水桝　　VSM02

施 工 単 価 表

単第0 -0039　表

B500-L500-H700　　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 18-8-40BB 0.36m3を超え0.38m3以下	1	箇所			SPK23040105　単第0-0040　表
蓋版 材料別途 40≧重量	1	枚			SDT00017　単第0-0035　表
縞鋼板蓋 B500-L500用 t=3.2mm	1	枚			TSKHF500500 見積
取水調節器 1型　φ150	1	基			TSHCH01 見積
硬質ポリ塩化ビニル管 ＶＰ１５０	0.3	m			TTPCD0396
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施 工 単 価 表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)　SPK23040105　単第0 -0040　表

18-8-40BB　0.36m3を超え0.38m3以下　1　箇所　当り

機械構成比：　0.09%　労務構成比：　88.40%　材料構成比：　11.51%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3)	0.09%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	34.74%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	29.60%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.15%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.08%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	11.13%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	0.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施 工 単 価 表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)　SPK23040105　単第0 -0040　表

18-8-40BB　0.36m3を超え0.38m3以下　1　箇所　当り

機械構成比：　0.09%　労務構成比：　88.40%　材料構成比：　11.51%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
積算単価			積算単価		E9999
A=3　18-8-40BB D=2　人力打設 F=1　-			C=9　0.36m3を超え0.38m3以下 E=1　一般養生・特殊養生(練炭)		

施 工 単 価 表

舗装版切断　　SPK23040306　　単第0 -0041　表

アスファルト舗装版　　アスファルト舗装版厚15cm以下　　1　m　当り

機械構成比：　6.05%　労務構成比：　55.50%　材料構成比：　38.45%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	4.09%		コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.90%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタ(ブレード) 径22インチ(550mm)	35.21%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン レギュラー　スタンド	2.19%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施 工 単 価 表

舗装版切断　　SPK23040306　　単第0 -0041　表

アスファルト舗装版　　アスファルト舗装版厚15cm以下　　1　m　当り

機械構成比：　6.05%　労務構成比：　55.50%　材料構成比：　38.45%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
積算単価			積算単価		EP001
A=1　アスファルト舗装版 E=1　-(全ての費用)			B=1　アスファルト舗装版厚15cm以下		

施 工 単 価 表

舗装版破砕　　SPK23040305　　単第0 -0042　表

アスファルト舗装版　　障害無し 舗装版厚15cm以下　　1　m2　当り

機械構成比：　9.20%　労務構成比：　82.23%　材料構成比：　8.57%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3)	9.20%		バックホウ [クローラ型・排ガス対策型(第2次)] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00004 KTPT00004
土木一般世話役	29.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊運転手	28.07%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.74%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	8.57%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　アスファルト舗装版 C=1　騒音振動対策不要 F=1　積込作業有り			B=1　障害無し D=1　舗装版厚15cm以下 G=1　-(全ての費用)		

施 工 単 価 表

殻運搬　　SPK23040152　　単第0 -0043　表

舗装版破砕　　DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)　　1　m3　当り

機械構成比：　45.57%　労務構成比：　37.51%　材料構成比：　16.92%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	37.51%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	16.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3　舗装版破砕 C=1　DID区間無し E=1　-(全ての費用)			B=3　機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=46　運搬距離11.5km以下(6.5km超)		

数　量　集　計　表

【市道安倍三柳線（2工区）】

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	数量 (設計)	数量 (計上)	摘要
本工事					式			
	道路土工				式			
		掘削工	表土剥ぎ取り	表土	m3	951.3	950	
			掘削	砂質土	m3	144.5	140	
		路体盛土工	路体盛土	〃	m3	293.0	290	4.0≦W
		路床盛土工	c	流用土	m3	679.0	680	4.0≦W
		路肩盛土工	路肩盛土	〃	m3	28.0	30	W<2.5
		畦畔盛土工	畦畔盛土	〃	m3	16.0	20	
		盛土工	盛土	〃	m3	14.4	10	
		搬入土工	搬入土	砂質土	m3	932.7	930	
		残土処理工	残土	表土	m3	951.3	950	
	法面工				式			
		法面整形工	盛土法面整形	土砂部	m2	59.0	60	
		植生工	人工張芝	盛土部	m2	59.0	60	
		防草対策工	張コンクリート	t=7cm	m2	43.0	43	
	擁壁工				式			
		作業土工	床掘	砂質土	m3	156.7	160	
			埋戻	流用土	m3	92.8	90	砂質土1.0m未満
		擁壁工	5号重力式擁壁	平均H=1070	m	125.3	125	SGW42
			6号重力式擁壁	平均H=1260	m	38.0	38	SGW42
			18号重力式擁壁	平均H=978	箇所	1	1	進入路部 SGW42
			19号重力式擁壁	平均H=888	箇所	1	1	進入路部 SGW42
	排水構造物工				式			
		作業土工	床掘	砂質土	m3	52.4	50	
			埋戻	流用土	m3	34.5	30	砂質土1.0m未満
		側溝工	1号側溝	縦断用(ﾌﾗｯﾄ、標準) 固定式側溝 B300-H300,H500	m	125.1	125	縁石一体蓋 防草ﾀｲﾌﾟ
			2号側溝	縦断用(ﾌﾗｯﾄ、切下) 固定式側溝 B300-H300	m	26.3	26	〃 〃
			3号側溝	縦断用(ﾌﾗｯﾄ,標準) 固定式側溝 B300-H400,H600	m	9.5	10	〃 〃
			4号側溝	縦断用(ﾌﾗｯﾄ,切下) 固定式側溝 B300-H400	m	1.7	2	〃 〃
			9号側溝	PU4-B300-H300,H500	m	110.8	111	
			道路側溝	PU5-B300-H300	m	15.0	15	
		集水桝工	2号集水桝	B500-L500-H700	箇所	1	1	
	構造物撤去工				式			
		構造物取壊し工	舗装版切断	t<20cm	m	1.9	2	
			舗装版破砕	t<15cm	m2	416.9	420	
		運搬処理工	殻運搬	AS	m3	16.7	17	
			殻処分	As殻	t	39.2	39	

道　路　土　工　集　計　表

掘　削　工

機械掘削（表土剥ぎ取り）

V＝	939.0	＋	3.3	＋	9.0	＝	951.3	m3
	本線(C1)		進入路左(C3-1)		進入路右(C3-2)			

機械掘削（地山）

V＝	144.5	＝	144.5	m3
	本線(C2)			

路床盛土工

路床盛土

V＝	517.5	＋	161.5			＝	679.0	m3
	本線(B1-1)		側道右(B1-3)					

路体盛土工

路体盛土

V＝	71.0	＋	210.5	＋	11.5	＝	293.0	m3
	歩道左(B2-1)		歩道右(B2-2)		側道右(B2-4)			

路肩盛土工

路肩盛土

V＝	22.0	＋	6.0			＝	28.0	m3
	側道左(B3-1)		側道右(B3-2)					

畦畔盛土工

畦畔盛土

V＝	16.0	＝	16.0	m3
	耕作地右(B4-2)			

盛　土　工

盛土

V＝	3.6	＋	10.8			＝	14.4	m3
	進入路左(B5-1)		進入路右(B5-2)					

作業残土処理工

作業残土処理（表土）

V＝	残土・搬入土計算書より	＝	951.3	m3

搬入土工

搬入土

V＝	残土・搬入土計算書より	＝	932.7	m3

残土・搬入土計算書

	単位	機械掘削 （表土剥ぎ取り）	機械掘削 （地山）	路床盛土	路体盛土	路肩盛土	畦畔盛土	盛土
道路土工	m^3	951.3	144.5	679.0	293.0	28.0	16.0	14.4
計		951.3	144.5	679.0	293.0	28.0	16.0	14.4
	単位	床堀	埋戻					
擁壁工	m^3	156.7	92.8					
小型水路工	m^3	52.4	34.5					
計		209.1	127.3					
作業残土処理 （表土）	m^3							951.3
差し引き （土砂）	m^3	144.5+209.1−(679.0+293.0+28.0+16.0+14.4+127.3)×1/0.9=						−932.7
搬入土工	m^3							932.7

道　路　土　工　計　算　書

測点	単距離	機械掘削（表土剥ぎ取り） C1 本線						機械掘削（地山） C2 本線						曲線半径	(対象外距離)
		重心	平均	修正距離	断面	平均	数量	重心	平均	修正距離	断面	平均	数量		対象距離
NO.23	0.00				4.8						1.0				
NO.24	20.00				4.6	4.70	94.0				1.2	1.10	22.0		
+10.00	10.00				4.7	4.65	46.5				1.2	1.20	12.0		
NO.25	10.00				4.4	4.55	45.5				1.5	1.35	13.5		
NO.26	20.00				4.4	4.40	88.0				1.3	1.40	28.0		
NO.27	20.00				5.5	4.95	99.0				1.0	1.15	23.0		
NO.28	20.00				6.3	5.90	118.0				0.8	0.90	18.0		
NO.29	20.00				6.5	6.40	128.0					0.40	8.0		
NO.30	20.00				7.0	6.75	135.0								
NO.31	20.00				5.6	6.30	126.0				1.0	0.50	10.0		
+10.00	10.00				6.2	5.90	59.0				1.0	1.00	10.0		
合計	170.00						939.0						144.5		

道　路　土　工　計　算　書

測点	単距離	路床盛土 B1-1 本線 重心平均	修正距離	断面平均	数量	重心平均	修正距離	断面平均	数量	曲線半径	(対象外距離) 対象距離
NO.23	0.00			6.9							
NO.24	20.00			5.7	6.30	126.0					
+10.00	10.00			7.6	6.65	66.5					
NO.25	10.00			1.5	4.55	45.5					
NO.26	20.00			1.3	1.40	28.0					
NO.27	20.00			0.6	0.95	19.0					
NO.28	20.00			0.6	0.60	12.0					
NO.29	20.00			3.3	1.95	39.0					
NO.30	20.00			4.7	4.00	80.0					
NO.31	20.00			2.9	3.80	76.0					
+10.00	10.00			2.2	2.55	25.5					
合計	170.00					517.5				0.0	

道　路　土　工　計　算　書

測点	単距離	路床盛土 B1-2 側道左 重心	平均	修正距離	断面	平均	数量	路床盛土 B1-3 側道右 重心	平均	修正距離	断面	平均	数量	曲線半径	(対象外距離) 対象距離
NO.23	0.00														
NO.24	20.00														
+10.00	10.00														
NO.25	10.00														
NO.26	20.00														
NO.27	20.00										0.3	0.15	3.0		
NO.28	20.00										1.0	0.65	13.0		
NO.29	20.00										2.1	1.55	31.0		
NO.30	20.00										4.1	3.10	62.0		
NO.31	20.00										0.3	2.20	44.0		
+10.00	10.00										1.4	0.85	8.5		
合計	170.00						0.0						161.5		

道　路　土　工　計　算　書

測点	単距離	路体盛土 重心	路体盛土 平均	路体盛土 修正距離	路体盛土 断面	B2-1 平均	歩道左 数量	路体盛土 重心	路体盛土 平均	路体盛土 修正距離	路体盛土 断面	B2-2 平均	歩道右 数量	曲線半径	(対象外距離) 対象距離
NO.23															
NO.24															
+10.00	0.00				1.7						2.5				
NO.25	10.00				0.4	1.05	10.5				1.4	1.95	19.5		
NO.26	20.00				0.3	0.35	7.0				1.1	1.25	25.0		
NO.27	20.00					0.15	3.0				1.0	1.05	21.0		
NO.28	20.00										1.1	1.05	21.0		
NO.29	20.00				0.8	0.40	8.0				1.7	1.40	28.0		
NO.30	20.00				1.2	1.00	20.0				2.0	1.85	37.0		
NO.31	20.00				0.5	0.85	17.0				2.0	2.00	40.0		
+10.00	10.00				0.6	0.55	5.5				1.8	1.90	19.0		
合計	140.00						71.0						210.5		

道　路　土　工　計　算　書

測点	単距離	路体盛土 B2-3 側道左 重心平均	修正距離	断面平均	数量	路体盛土 B2-4 側道右 重心平均	修正距離	断面平均	数量	曲線半径	(対象外距離) 対象距離
NO.23											
NO.24											
+10.00											
NO.25											
NO.26											
NO.27											
NO.28											
NO.29	0.00										
NO.30	20.00							0.1	0.05	1.0	
NO.31	20.00							0.5	0.30	6.0	
+10.00	10.00							0.4	0.45	4.5	
合計	50.00						0.0				11.5

道　路　土　工　計　算　書

測点	単距離	路肩盛土 B3-1 側道左 重心平均	修正距離	断面平均	数量	路肩盛土 B3-2 側道右 重心平均	修正距離	断面平均	数量	曲線半径	(対象外距離) 対象距離
NO.23											
NO.24											
+10.00	0.00										
NO.25	10.00			0.1	0.05	0.5					
NO.26	20.00			0.1	0.10	2.0					
NO.27	20.00				0.05	1.0					
NO.28	0.00										
NO.29	20.00			0.3	0.15	3.0		0.1	0.05	1.0	
NO.30	20.00			0.4	0.35	7.0		0.1	0.10	2.0	
NO.31	20.00			0.2	0.30	6.0		0.1	0.10	2.0	
+10.00	10.00			0.3	0.25	2.5		0.1	0.10	1.0	
合計	120.00					22.0				6.0	

道　路　土　工　計　算　書

測点	単距離	畦畔盛土 B4-1 耕作地左 重心平均	修正距離	断面平均	数量	畦畔盛土 B4-2 耕作地右 重心平均	修正距離	断面平均	数量	曲線半径	(対象外距離) 対象距離
NO.23											
NO.24											
+10.00											
NO.25											
NO.26											
NO.27											
NO.28											
NO.29											
NO.30	0.00										
NO.31	20.00						0.8	0.40	8.0		
+10.00	10.00						0.8	0.80	8.0		
合計	30.00								16.0		

道　路　土　工　計　算　書

測点	単距離	機械掘削(表土剥ぎ取り) C3-1 進入路左						機械掘削(表土剥ぎ取り) C3-2 進入路右						曲線半径	(対象外距離)
		重心	平均	修正距離	断面	平均	数量	重心	平均	修正距離	断面	平均	数量		対象距離
NO.24 +11.4	3.00										1.9	1.90	5.7		
NO.25 +15.3	3.00										1.1	1.10	3.3		
NO.26 +7.4	3.00				0.1	0.10	0.3								
NO.27 +6.0	3.00				0.3	0.30	0.9								
NO.28 +10.0	3.00				0.3	0.30	0.9								
NO.29 +15.0	3.00				0.2	0.20	0.6								
NO.30 +19.2	3.00				0.2	0.20	0.6								
合計	21.00						3.3						9.0		

道　路　土　工　計　算　書

測点	単距離	盛土 B5-1 進入路左 重心平均	修正距離	断面平均	数量	盛土 B5-2 進入路右 重心平均	修正距離	断面平均	数量	曲線半径	(対象外距離) 対象距離
NO.24 +11.4	3.00							2.3	2.30	6.9		
NO.25 +15.3	3.00							1.3	1.30	3.9		
NO.26 +7.4	3.00			0.1	0.10	0.3						
NO.27 +6.0	3.00			0.2	0.20	0.6						
NO.28 +10.0	3.00			0.3	0.30	0.9						
NO.29 +15.0	3.00			0.3	0.30	0.9						
NO.30 +19.2	3.00			0.3	0.30	0.9						
合計	21.00					3.6				10.8		

法　面　工　集　計　表

法 面 整 形 工

盛土法面整形	A＝	31.5 左(L1)	+	27.5 右(L2)		＝	59.0	m2

植　生　工

人 工 張 芝	A＝	31.5 左(L1)	+	27.5 右(L2)		＝	59.0	m2

防　草　対　策　工

張コンクリート（t=７㎝）	A	＝	43.0	m2

法　面　工　計　算　書

測点	単距離	植生工 L1 左 重心	平均	修正距離	延長	平均	数量	植生工 L2 右 重心	平均	修正距離	延長	平均	数量	曲線半径	(対象外距離) 対象距離
NO.23	0.00														
NO.24	20.00														
+10.00	10.00														
NO.25	10.00				0.2	0.10	1.0								
NO.26	20.00				0.1	0.15	3.0								
NO.27	20.00					0.05	1.0								
NO.28	20.00														
NO.29	20.00				0.5	0.25	5.0				0.1	0.05	1.0		
NO.30	20.00				0.6	0.55	11.0				0.6	0.35	7.0		
NO.31	20.00				0.2	0.40	8.0				0.7	0.65	13.0		
+10.00	10.00				0.3	0.25	2.5				0.6	0.65	6.5		
合計	170.00						31.5						27.5		

法　面　工　計　算　書

測点	単距離	張コンクリート 左 重心	平均	修正距離	延長	平均	数量	張コンクリート 右 重心	平均	修正距離	延長	平均	数量	曲線半径	(対象外距離) 対象距離
NO.33	11.16				1.0										
NO.34	20.00				1.2	1.10	22.0								
NO.35	20.00				0.9	1.05	21.0								
合計	51.16						43.0								

擁　壁　工　集　計　表

作　業　土　工

床　堀	V＝	146.0	+	進入路部擁壁工 作業土工 合計 10.7		＝	156.7	m3
埋　戻	V＝	87.5	+	進入路部擁壁工 作業土工 合計 5.3		＝	92.8	m3

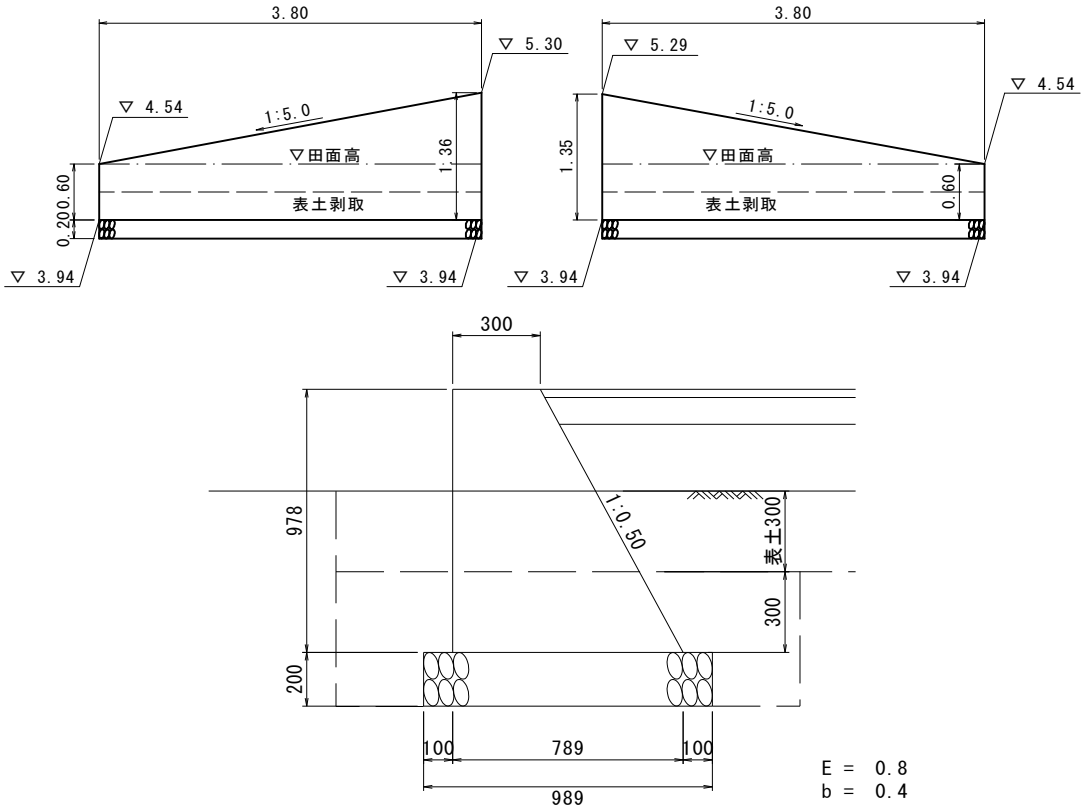
擁　壁　工

5号重力式擁壁(SGW42)		L	＝	125.3	m
6号重力式擁壁(SGW42)		L	＝	38.0	m
18号重力式擁壁(SGW42)	進入路部	N	＝	1	箇所
19号重力式擁壁(SGW42)	進入路部	N	＝	1	箇所

擁　壁　工　土　工　計　算　書

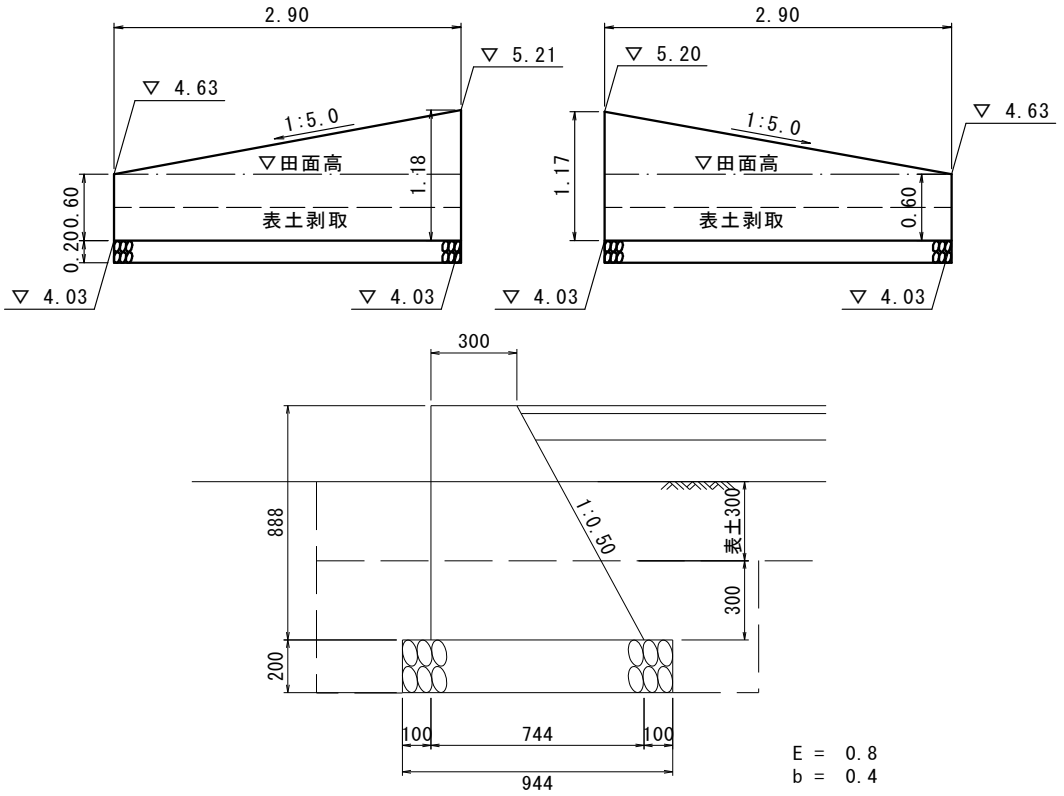
測点	単距離	床掘 E1-2 右						埋戻 b1-2 右						曲線半径	(対象外距離)
		重心	平均	修正距離	断面	平均	数量	重心	平均	修正距離	断面	平均	数量		対象距離
NO.23	0.00				0.9						0.6				
NO.24	20.00				0.9	0.90	18.0				0.6	0.60	12.0		
+10.00	10.00				0.9	0.90	9.0				0.7	0.65	6.5		
NO.25	10.00				0.8	0.85	8.5				0.6	0.65	6.5		
NO.26	20.00				0.8	0.80	16.0				0.6	0.60	12.0		
NO.27	20.00				0.8	0.80	16.0				0.4	0.50	10.0		
NO.28	20.00				0.9	0.85	17.0				0.5	0.45	9.0		
NO.29	20.00				0.9	0.90	18.0				0.4	0.45	9.0		
NO.30	20.00				0.9	0.90	18.0				0.4	0.40	8.0		
NO.31	20.00				0.8	0.85	17.0				0.5	0.45	9.0		
+10.00	10.00				0.9	0.85	8.5				0.6	0.55	5.5		
合計	170.00						146.0						87.5		

18号重力式コンクリート擁壁　　作業土工



名　称	規 格	算　　式	1.0ヵ所当り数量	延 長	数　量
床　掘		0.8×(3.80+3.80)	6.1 m3		
埋　戻		0.4×(3.80+3.80)	3.0 m3		

19号重力式コンクリート擁壁　　作業土工



名　称	規 格	算　　式	1.0ヵ所当り数量	延 長	数　量
床　掘		0.8×(2.90+2.90)	4.6 m3		
埋　戻		0.4×(2.90+2.90)	2.3 m3		

5号重力式擁壁　　延　長　調　書

左側			右側		
位置	延長	摘要	位置	延長	摘要
			NO.23 ～ NO.29+7.1	125.3	
小計	0.0		小計	125.3	
合計	m 125.3				

6号重力式擁壁　　延　長　調　書

左側			右側		
位置	延長	摘要	位置	延長	摘要
			NO.29+12.9 ～ NO.31+10.0	38.0	
小計	0.0		小計	38.0	
合計	m 38.0				

18号重力式擁壁
(進入路部)

延　長　調　書

左側			右側		
位置	箇所	摘要	位置	箇所	摘要
			NO.24+11.4	1.0	L=7.6m
小計	0.0		小計	1.0	
合計	箇所 1.0				

19号重力式擁壁
(進入路部)

延　長　調　書

左側			右側		
位置	箇所	摘要	位置	箇所	摘要
			NO.25+15.3	1.0	L=5.8m
小計	0.0		小計	1.0	
合計	箇所 1.0				

重力式コンクリート擁壁平均高計算書

5号重力式コンクリート擁壁

種別 測点	断面間 距　離	平均高算出 高さ	平均高	面　積	断面積	平均積	立　積	断面積	平均積	立　積	摘　要
N0.23	0.00	1.31									
N0.24	20.40	1.30	1.305	26.622							
N0.24+10.0	10.30	1.36	1.330	13.699							
N0.24+10.2	0.20	1.36	1.360	0.272							
N0.24+12.6	0.00	1.35									
N0.25	7.60	1.04	1.195	9.082							
N0.25+14.1	14.40	0.95	0.995	14.328							
N0.25+16.4	0.00	0.94									
N0.26	3.70	0.91	0.925	3.423							
N0.27	20.50	0.87	0.890	18.245							
N0.28	20.50	0.98	0.925	18.963							
N0.29	20.50	1.13	1.055	21.628							
N0.29+7.1	7.20	1.19	1.160	8.352							
合　計	m 125.30			m^2 134.614							
		平均高		m 1.070							

重力式コンクリート擁壁平均高計算書

6号重力式コンクリート擁壁

種別 測点	断面間 距　離	平均高算出									摘　要
		高さ	平均高	面　積	断面積	平均積	立　積	断面積	平均積	立　積	
N0.29+12.9	0.00	1.24									
N0.30	7.30	1.31	1.275	9.308							
N0.31	20.50	1.22	1.265	25.933							
N0.31+10.0	10.20	1.23	1.225	12.495							
合　計	m 38.00			m² 47.736							
		平均高		m 1.260							

重力式コンクリート擁壁平均高計算書

18号重力式コンクリート擁壁
（進入路部）

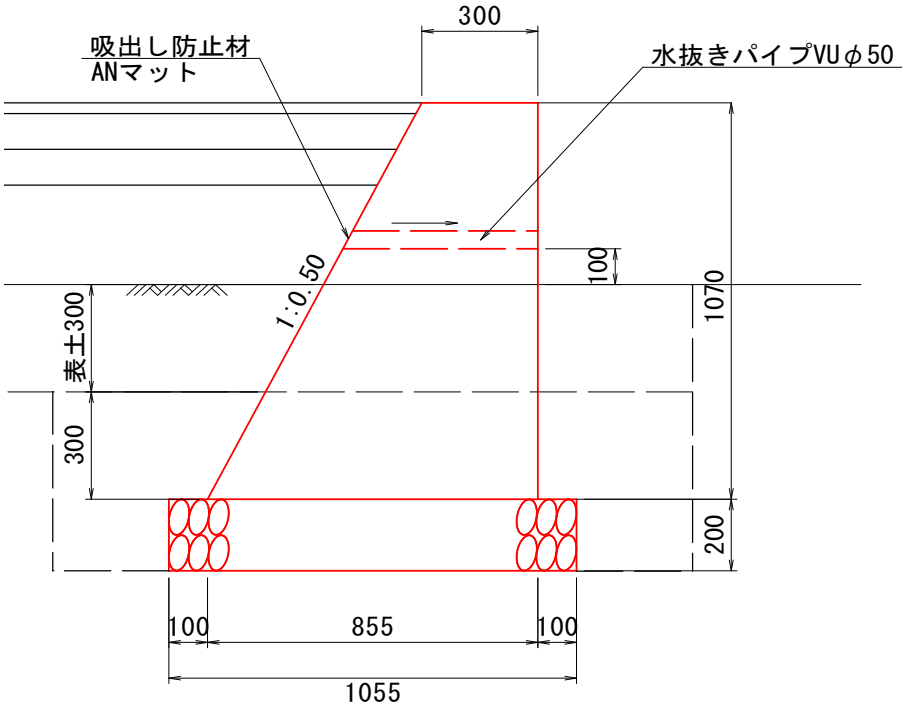
種別 測点	断面間 距　離	平均高算出									摘　要
		高さ	平均高	面　積	断面積	平均積	立　積	断面積	平均積	立　積	
N0.24+11.4	0.00	0.60									
〃	3.80	1.36	0.980	3.724							
N0.24+11.4	0.00	1.35									
〃	3.80	0.60	0.975	3.705							
合　計	m 7.60			m² 7.429							
		平均高		m 0.978							

重力式コンクリート擁壁平均高計算書

19号重力式コンクリート擁壁
（進入路部）

種別 測点	断面間 距　離	平均高算出									摘　要
		高さ	平均高	面　積	断面積	平均積	立　積	断面積	平均積	立　積	
N0.25+15.3	0.00	0.60									
〃	2.90	1.18	0.890	2.581							
N0.25+15.3	0.00	1.17									
〃	2.90	0.60	0.885	2.567							
合　計	m 5.80			m² 5.148							
		平均高		m 0.888							

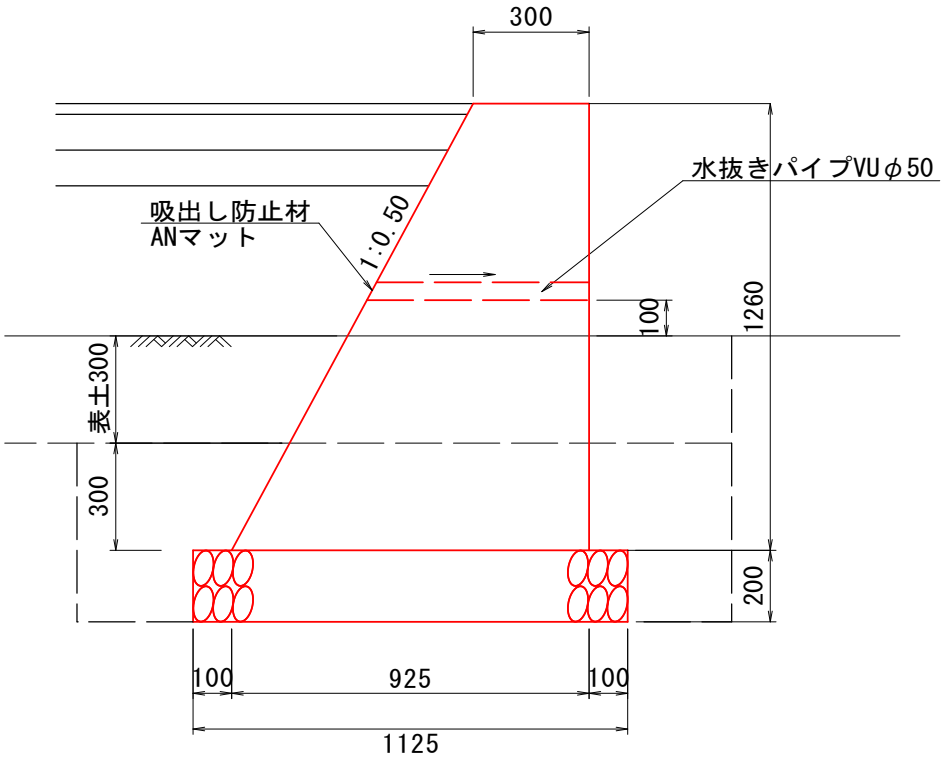
5号重力式コンクリート擁壁　　単位数量表



注）水抜きパイプは、側道舗装面より上に設置すること。

名　称	規　格	算　　式	10m当り数量		備考
コンクリート	σck=18N/mm^2	(0.30+0.855)×1/2×1.07×10.0	6.179 m3		
型枠		1.07×(1.0000+1.1180)×10.0	22.66 m2		
基礎砕石	RC-40,t=20cm	1.055×10.0	10.55 m2		
目地材	瀝青繊維質目地板 t=10mm	(0.30+0.855)×1/2×1.07	0.6 m2		
水抜きﾊﾟｲﾌﾟ	VUφ50 2.5m2/本	((1.07-0.30-0.30-0.10)×1.1180×10.0)/2.5	1.7 本		
		0.5×1.8	0.9 m		
吸出し防止材	ANﾏｯﾄ 15cm×15cm		1.7 枚		

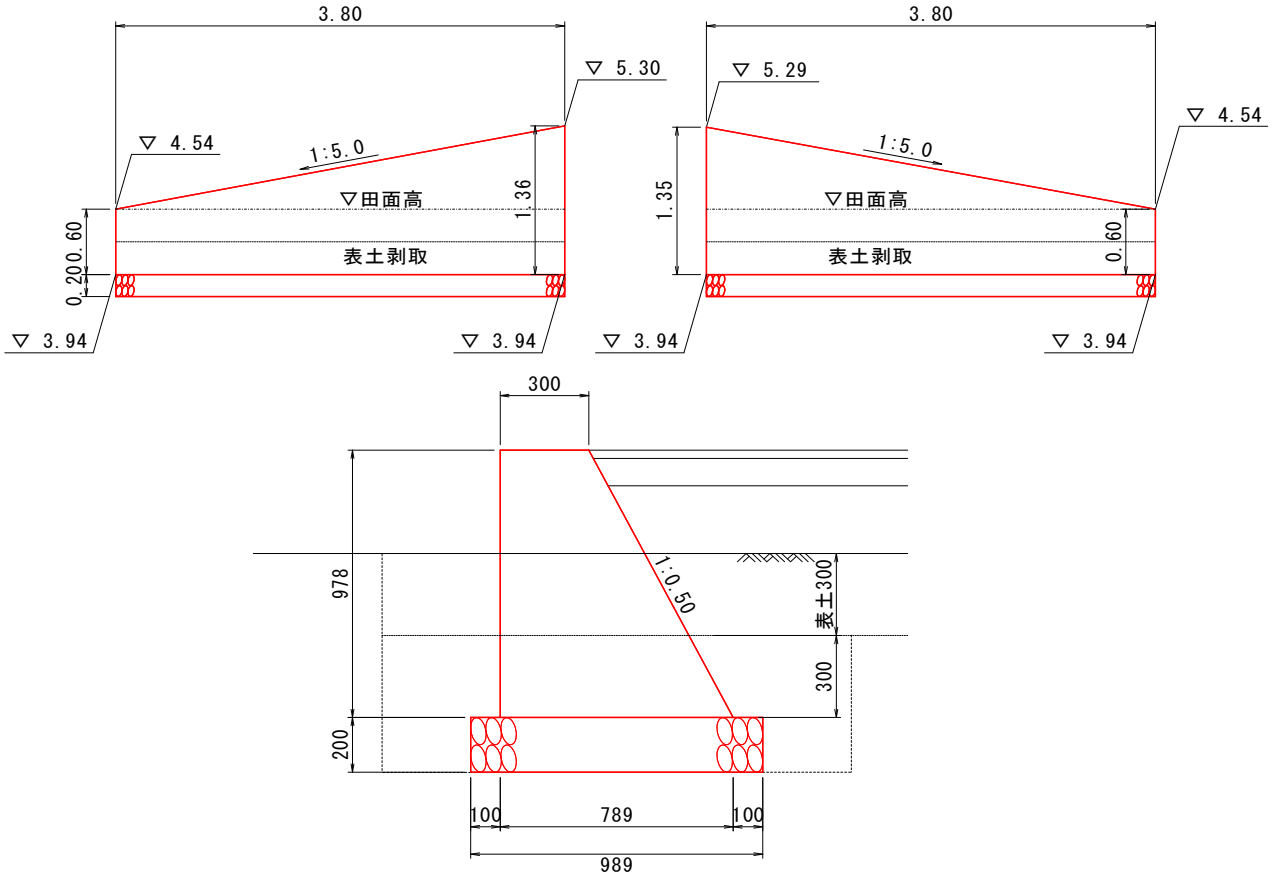
6号重力式コンクリート擁壁　　単位数量表



注）水抜きパイプは、側道舗装面より上に設置すること。

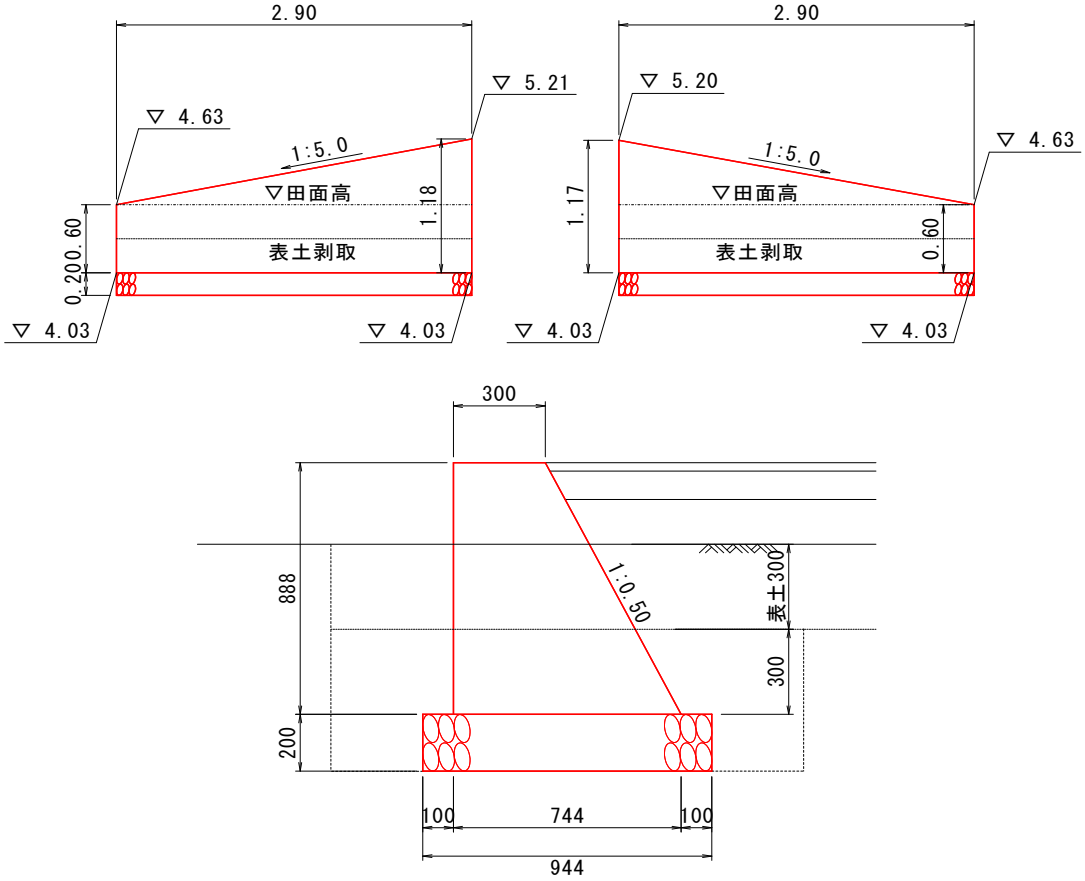
名　称	規　格	算　　式	10m当り数量		備考
コンクリート	σck=18N/mm^2	(0.30+0.925)×1/2×1.26×10.0	7.718 m3		
型枠		1.26×(1.0000+1.1180)×10.0	26.69 m2		
基礎砕石	RC-40,t=20cm	1.125×10.0	11.25 m2		
目地材	瀝青繊維質目地板 t=10mm	(0.30+0.925)×1/2×1.26	0.8 m2		
水抜きﾊﾟｲﾌﾟ	VUφ50 2.5m2/本	((1.26-0.30-0.30-0.10)×1.1180×10.0)/2.5	2.5 本		
		0.6×2.5	1.5 m		
吸出し防止材	ANﾏｯﾄ 15cm×15cm		2.5 枚		

18号重力式コンクリート擁壁（進入路部）　　単位数量表



名　称	規　格	算　　式	1.0ヵ所当り数量		備考
コンクリート	σck=18N/mm^2	(0.30+0.789)×1/2×0.978×(3.80+3.80)	4.047 m3		
型枠		0.978×(1.00+1.118)×(3.80+3.80)	15.74 m2		
基礎砕石	RC-40,t=20cm	0.989×(3.80+3.80)	7.52 m2		

19号重力式コンクリート擁壁（進入路部）　単位数量表



名　称	規　格	算　　式	1.0ヵ所当り数量		備考
コンクリート	σck=18N/mm^2	(0.30+0.744)×1/2×0.888×(2.90+2.90)	2.689 m3		
型枠		0.888×(1.00+1.118)×(2.90+2.90)	10.91 m2		
基礎砕石	RC-40,t=20cm	0.944×(2.90+2.90)	5.48 m2		

排　水　構　造　物　工　集　計　表

作　業　土　工

床 堀	V=	37.0	+	13.0	+	1.0	+	1.4	=	52.4	m3
埋 戻	V=	24.5	+	8.0	+	1.0	+	1.0	=	34.5	m3

側　溝　工

1号側溝	L	=	125.1	m
2号側溝	L	=	26.3	m
3号側溝	L	=	9.5	m
4号側溝	L	=	1.7	m
9号側溝	L	=	110.8	m
道路側溝(PU5-B300-H300)	L	=	15.0	m

集　水　桝　工

2号集水桝(B500-L500-H700)	N	=	1.0	箇所

排　水　構　造　物　土　工　計　算　書

測　点	単距離	床掘				E2-2 歩道左		埋戻				b2-2 歩道左		曲線半径	(対象外距離)
		重　心	平　均	修正距離	断　面	平　均	数　量	重　心	平　均	修正距離	断　面	平　均	数　量		対象距離
NO.23															
NO.24															
+10.00	0.00				0.9						0.6				
NO.25	10.00				0.2	0.55	5.5				0.1	0.35	3.5		
NO.26	20.00				0.3	0.25	5.0				0.2	0.15	3.0		
NO.27	20.00				0.5	0.40	8.0				0.3	0.25	5.0		
NO.28	20.00				0.4	0.45	9.0				0.3	0.30	6.0		
NO.29	20.00				0.1	0.25	5.0				0.1	0.20	4.0		
NO.30	20.00					0.05	1.0					0.05	1.0		
NO.31	20.00				0.2	0.10	2.0				0.1	0.05	1.0		
+10.00	10.00				0.1	0.15	1.5				0.1	0.10	1.0		
合　計	140.00						37.0						24.5		

排　水　構　造　物　土　工　計　算　書

測　点	単距離	床掘				E2-3 本線左		埋戻				b2-3 本線左		曲線半径	(対象外距離)
		重　心	平　均	修正距離	断　面	平　均	数　量	重　心	平　均	修正距離	断　面	平　均	数　量		対象距離
NO.28	0.00				0.3						0.2				
NO.29	20.00				0.1	0.20	4.0				0.1	0.15	3.0		
NO.30	20.00				0.0	0.05	1.0				0.0	0.05	1.0		
NO.31	20.00				0.4	0.20	4.0				0.2	0.10	2.0		
+10.00	10.00				0.4	0.40	4.0				0.2	0.20	2.0		
合　計	70.00						13.0						8.0		

排　水　構　造　物　土　工　計　算　書

測　点	単距離	床掘				E2-4 本線右		埋戻				b2-4 本線右		曲線半径	(対象外距離)
		重　心	平　均	修正距離	断　面	平　均	数　量	重　心	平　均	修正距離	断　面	平　均	数　量		対象距離
NO.28	0.00				0.1						0.1				
NO.29	20.00					0.05	1.0					0.05	1.0		
NO.30	20.00														
NO.31	20.00														
+10.00	10.00														
合　計	70.00						1.0						1.0		

排水構造物土工 計算表

NO.2-1

工　種	名　称	規　格	延長・箇所	土　砂				備考
				床　掘		埋　戻		
				断　面	数　量	断　面	数　量	
	2号集水桝	B500-L500-H700	箇所 1.0	1.4	1.4	1.0	1.0	
集水桝								
	合計				1.4		1.0	

1号側溝

延　長　調　書

左側			右側		
位置	延長	摘要	位置	延長	摘要
NO.28 ～ NO.31	54.1		NO.28 ～ NO.31+10.0	71.0	
小計	54.1		小計	71.0	
合計	m 125.1				

2号側溝

延　長　調　書

左側			右側		
位置	延長	摘要	位置	延長	摘要
NO.28 ～ NO.31	13.3	5.0+5.0+3.3=13.3	NO.28 ～ NO.31+10.0	13.0	
小計	13.3		小計	13.0	
合計	m 26.3				

3号側溝

延　長　調　書

左側			右側		
位置	延長	摘要	位置	延長	摘要
NO.31 ～ NO.31+10.0	9.5				
小計	9.5		小計	0.0	
合計	m 9.5				

4号側溝

延　長　調　書

左側			右側		
位置	延長	摘要	位置	延長	摘要
NO.31 ～ NO.31+10.0	1.7				
小計	1.7				
合計	m 1.7				

9号側溝

延　長　調　書

左側			右側		
位置	延長	摘要	位置	延長	摘要
NO.24+10.6 ～ NO.31+10.0	110.8				
小計	110.8		小計	0.0	
合計	m 110.8				

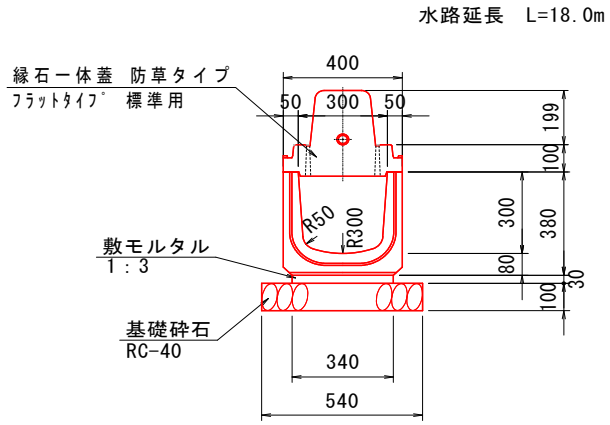
道路側溝PU5-B300-H300　　延　長　調　書

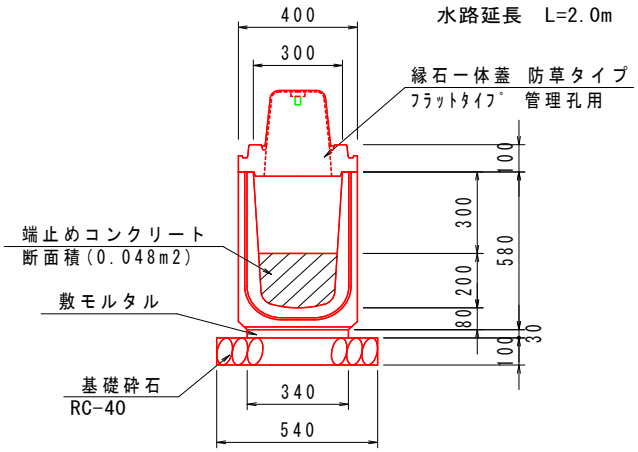
左側			右側		
位置	延長	摘要	位置	延長	摘要
NO.24+10.6 ～ NO.31.+10.0	15.0	3.0+3.0+3.0 +3.0+3.0			
小計	15.0		小計	0.0	
合計	m 15.0				

延　長　調　書

左側		右側	
位置	名称・寸法	位置	名称・寸法
		NO.23	2号集水桝 (B500-L500-H700)

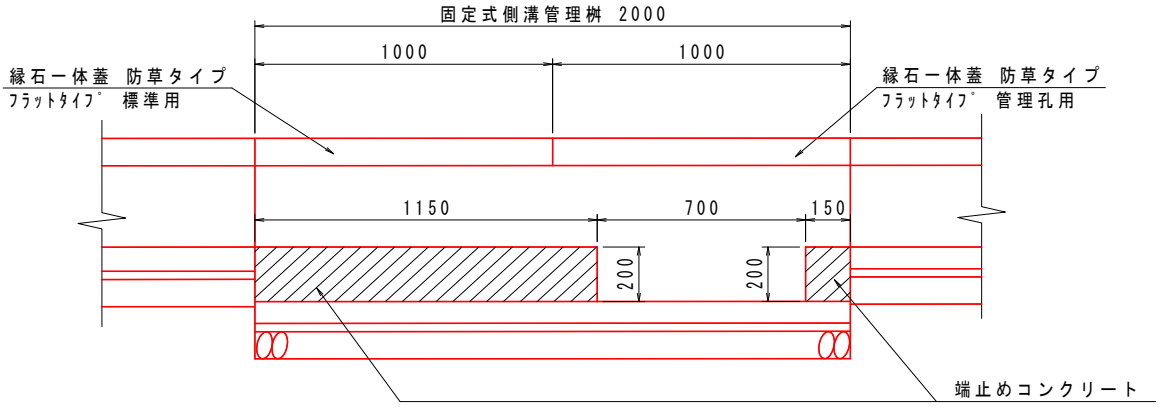
1号側溝　　単位数量表





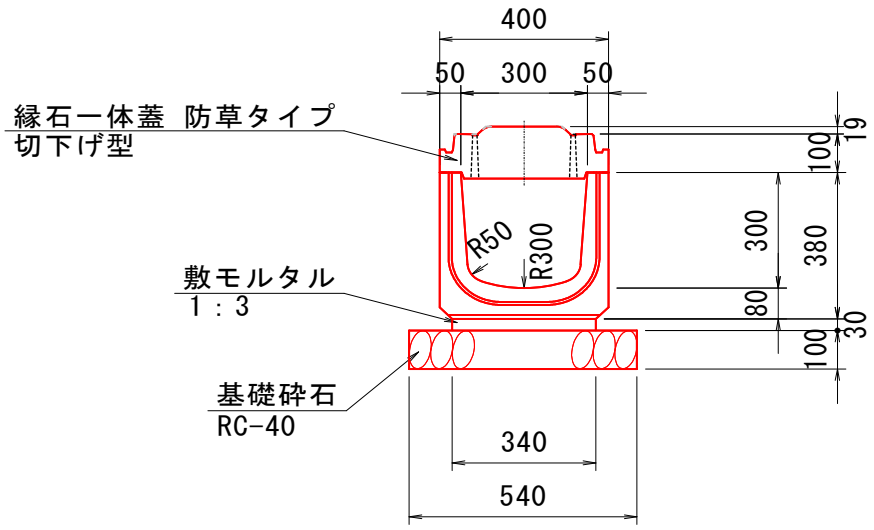
※固定式側溝管理桝は20.0mに１ヵ所設置の事。

側　面　図



			20.0m当り	
名　　称	規　　格	計　　算　　式	数　量	単位
固定式側溝	縦断用300×300 L2000		18.0	m
〃	縦断用300×500 L2000		2.0	m
敷モルタル	1:3	0.340×0.030×20.0	0.204	m3
基礎砕石	RC-40 t=10cm	0.54×20.0	10.80	m2
端止めコンクリート	σck=18N/mm2	(1.15+0.15)×0.048	0.062	m3
同上型枠		0.048×2	0.10	m2
縁石一体蓋 防草タイプ　フラットタイプ	標準用300 L2000		9.0	枚
〃	標準用300 L1000		1.0	枚
〃	管理孔用300 L1000		1.0	枚

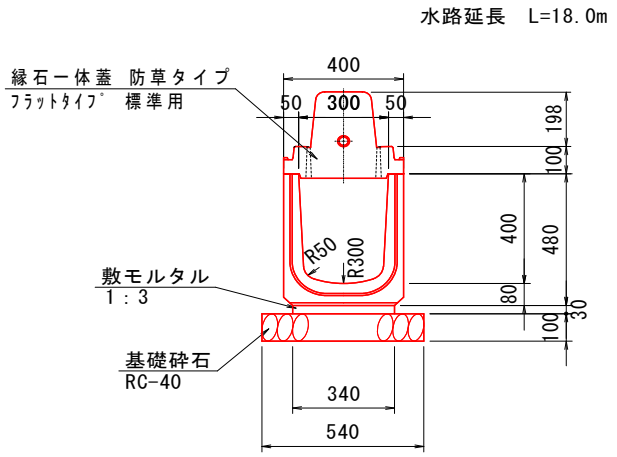
2号側溝　　単位数量表

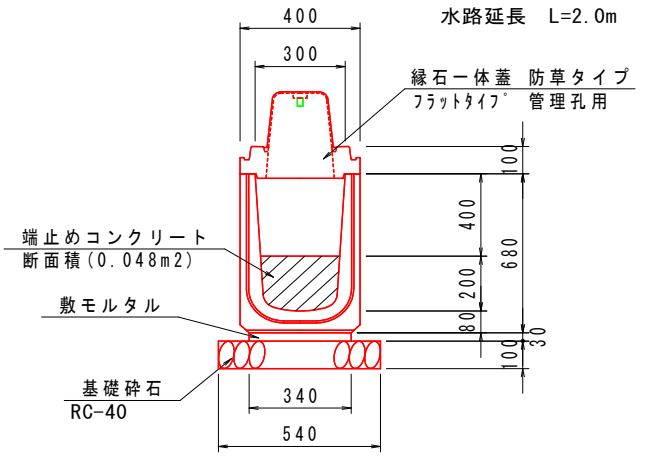


10.0m当り

名　　称	規　　格	計　　算　　式	数　量	単位
固定式側溝	縦断用300×300 L2000		10.0	m
敷モルタル	1:3	0.340×0.030×10.0	0.102	m3
基礎砕石	RC-40 t=10cm	0.54×10.0	5.40	m2
縁石一体蓋 防草ﾀｲﾌﾟ　ﾌﾗｯﾄﾀｲﾌﾟ	切下げ型 L1000		10.0	枚

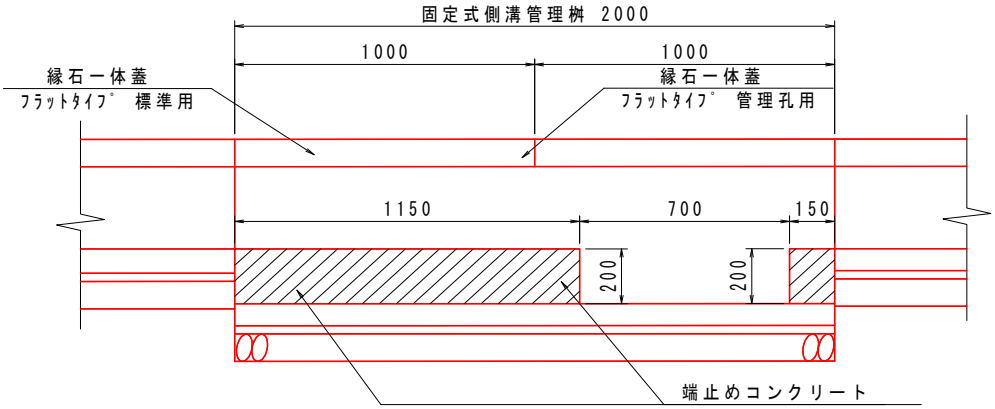
3号側溝　　単位数量表





※固定式側溝管理桝は20.0mに１ヵ所設置の事。

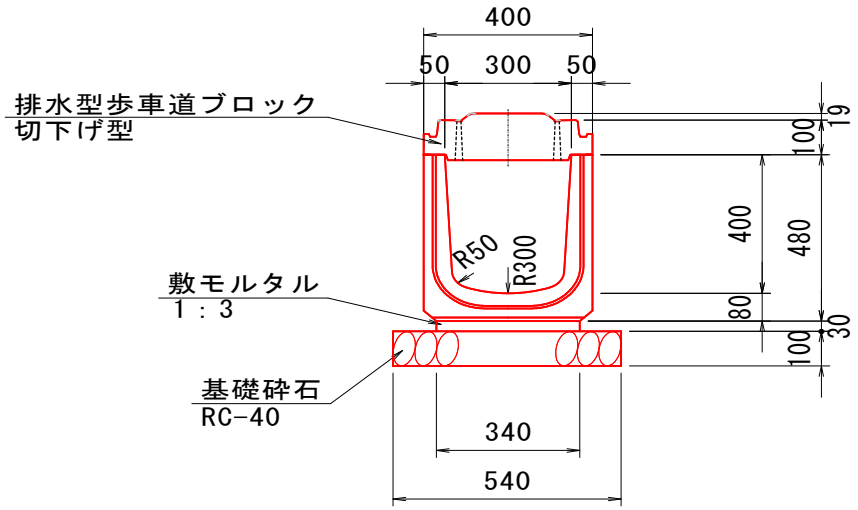
側　面　図



20.0m当り

名　　称	規　　格	計　　算　　式	数　量	単位
固定式側溝	縦断用300×400 L2000		18.0	m
〃	縦断用300×600 L2000		2.0	m
敷モルタル	1:3	0.340×0.030×20.0	0.204	m3
基礎砕石	RC-40 t=10cm	0.54×20.0	10.80	m2
端止めコンクリート	σck=18N/mm2	(1.15+0.15)×0.048	0.062	m3
同上型枠		0.048×2	0.10	m2
縁石一体蓋 防草ﾀｲﾌﾟ　ﾌﾗｯﾄﾀｲﾌﾟ	標準用300 L2000		9.0	枚
〃	標準用300 L1000		1.0	枚
〃	管理孔用300 L1000		1.0	枚

4号側溝　　単位数量表

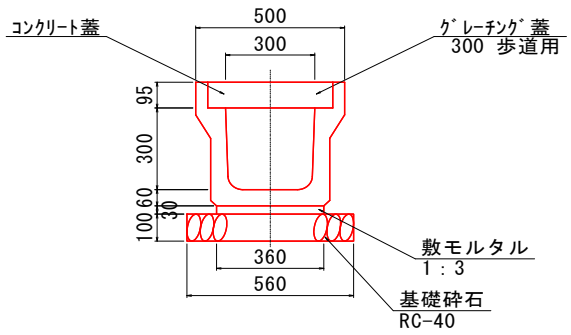


10.0m当り

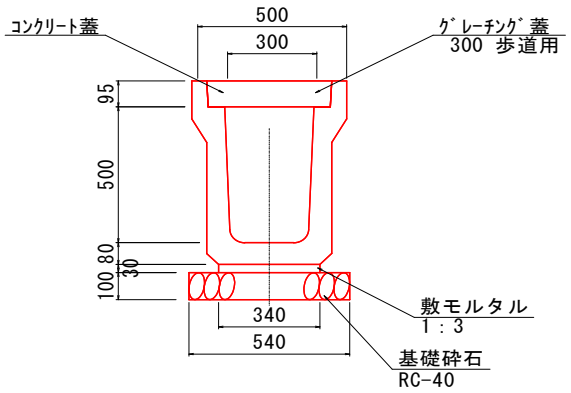
名　　称	規　　格	計　　算　　式	数　量	単 位
固定式側溝	縦断用300×400 L2000		10.0	m
敷モルタル	1:3	0.340×0.030×10.0	0.102	m3
基礎砕石	RC-40 t=10cm	0.54×10.0	5.40	m2
縁石一体蓋 防草ﾀｲﾌﾟ　ﾌﾗｯﾄﾀｲﾌﾟ	切下げ型 L1000		10.0	枚

9号側溝　　単位数量表

水路延長　L=18.0m

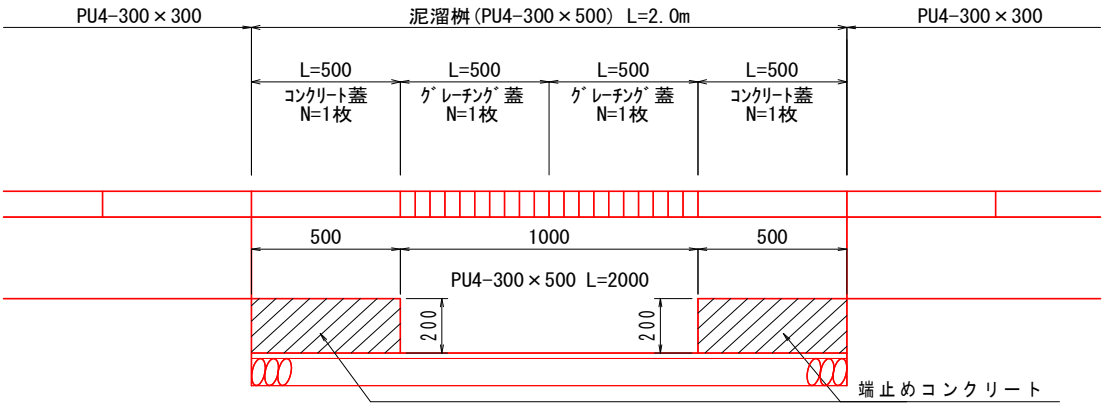


水路延長　L=2.0m



※固定式側溝管理桝は20.0mに１ヵ所設置の事。

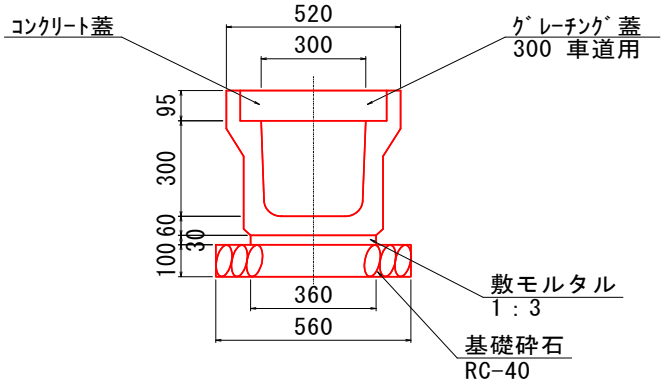
側　面　図



20.0m当り

名　　称	規　　格	計　　算　　式	数　量	単位
U型側溝	PU4-300×300 L=2000		9.0	個
〃	PU4-300×500 L=2000		1.0	個
敷モルタル	1:3	0.36×0.03×18.0+0.34×0.03×2.0	0.215	m3
基礎砕石	RC-40 t=10cm	0.56×18.0+0.54×2.0	11.16	m2
端止めコンクリート	σck=18N/mm2	0.50×0.20×0.30×2	0.060	m3
同上型枠		0.20×0.30×2	0.12	m2
コンクリート蓋	PUC4-B300		38.0	枚
グレーチング蓋	かさ上げ用、B300用 歩道用、細目、L500		2.0	枚

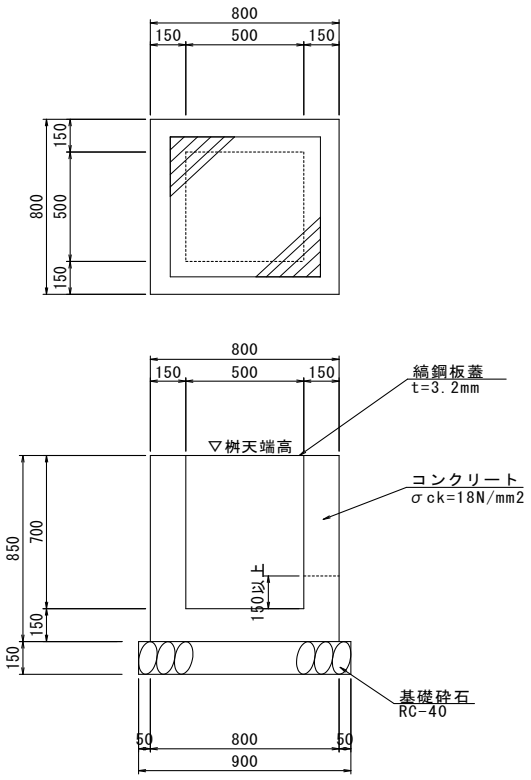
道路側溝PU5-B300-H300　　単位数量表



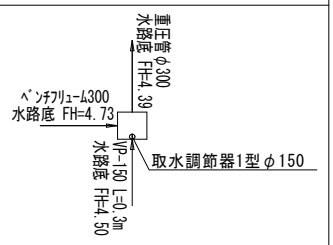
※ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋は10.0mに１ヵ所設置の事。

10.0m当り

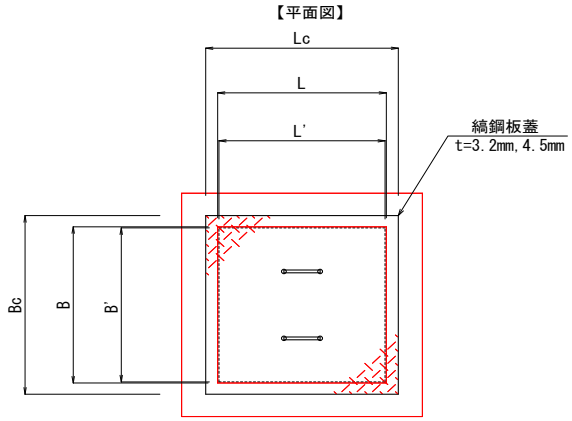
名　　称	規　　格	計　　算　　式	数　量	単 位
U型側溝	PU5(3種)300A		5.0	個
敷モルタル	1:3	0.360×0.030×10.0	0.108	m3
基礎砕石	RC-40 t=10cm	0.56×10.0	5.60	m2
コンクリート蓋	PUC4-B300		19.0	枚
グレーチング蓋	かさ上げ用、B300用 車道用、細目、L500		1.0	枚

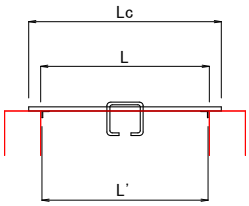


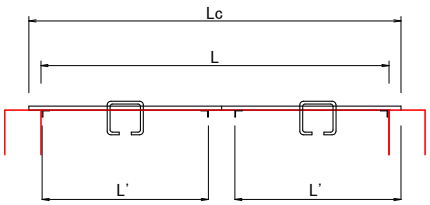
2号集水桝
(B500-L500-H700)　　流入・流出概略図

測点	概略図
NO.23　右側 桝天端FH=4.93	

名　称	規 格	算　　式	1ヵ所当り数量	備 考
コンクリート	σck=18N/mm^2	0.80×0.80×0.85−0.50×0.50×0.70	0.369 m3	
型　枠		(0.50+0.80)×4×0.85	4.42 m2	
基礎砕石	RC-40,t=15cm	0.90×0.90	0.81 m2	
縞鋼板蓋	B500-L500用 t=3.2mm		1.0 枚	
取水調節器	1型 φ150用		1 基	
塩ビ管	VP-150		0.3 m	







※鳥取県県土整備部 小構造物標準設計図集「全改訂」（平成25年7月版）参照。

寸　法　表　（縞鋼板蓋）

	B	Bc	B'	L	Lc	L'
B500-L500用	500	600	490	500	600	490
B600-L600用	600	700	590	600	700	590
B800-L800用	800	900	790	800	900	790
B1000-L1000用	1000	1100	990	1000	1100	990
B1200-L1200用	1200	1300	590	1200	1300	590

数　量　表　（縞鋼板蓋）　（１枚当り）

	縞 鋼 板 (t=3.2mm) kg	縞 鋼 板 (t=4.5mm) kg	等辺山形鋼 (30×30×3) kg	取　手 (φ13) kg
B500-L500用	9.533		1.333	0.936
B600-L600用	12.975		1.605	0.936
B800-L800用	21.449		2.149	0.936
B1000-L1000用	32.041		2.693	0.936
B1200-L1200用		62.006	6.474	1.872

構　造　物　撤　去　工　集　計　表

NO. 1

舗装版撤去工

舗装版切断

アスファルト舗装版(t=4cm)

L= 1.9 m

舗装剥ぎ取り

舗装剥ぎ取り(t=4cm)

A= 416.9 m2

殻運搬

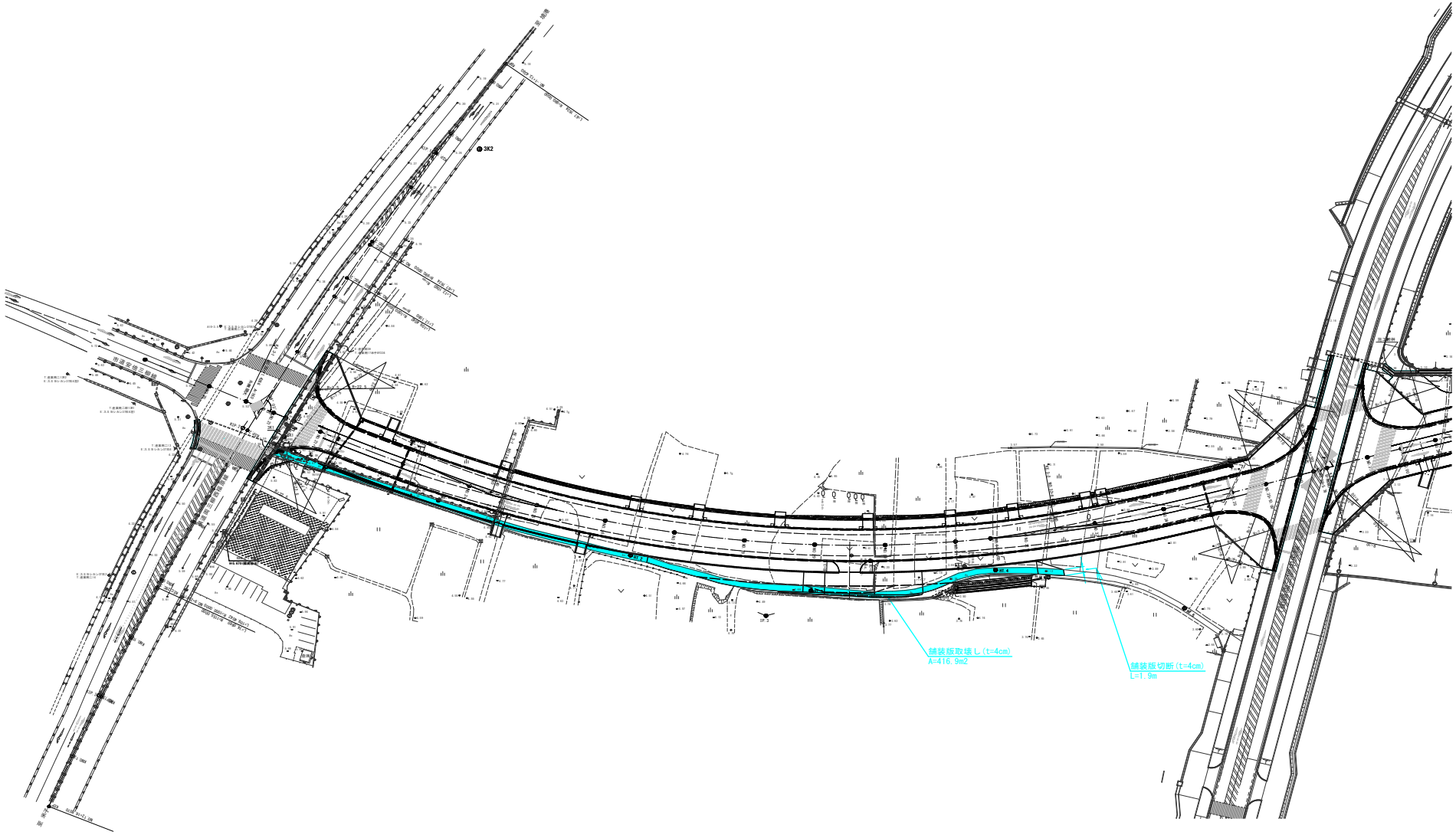
アスファルト殻

416.9 × 0.04 V= 16.7 m3

殻処分

アスファルト殻

16.7 × 2.35 W= 39.2 t


3K2
舗装版取壊し(t=4cm)
A=416.9m2
舗装版切断(t=4cm)
L=1.9m